ご注意

当社は予告なく本紙に記載される内容を変更することがあります。本紙に記載される内容は参考のために提供されるもの であり、製造元もしくは販売店の責務を保証するものではありません。本紙の内容の欠陥または不正確性や、本紙の使用 (または誤使用)から起こりうる損害は破損については、一切の責任を負わないものとします。

本紙および付随のソフトウェアは、ユーザーによるバックアップを目的としたコピー保存を除き、その一部または全部文 を、販売元、製造元、製作者の書面による許可なく、いかなる読み取り可能機械などにおいて再生、翻訳、転送、削減す ることは禁じられています。

本紙に記載される商標および商品名は、各社の著作権及び/または登録商標です。これらは識別目的のみに記載されるものであり、これらの製品や製造元の保証を提示するものではありません。

© 2012 年 11 月

商標

この製品は、Macrovision 社およびその他の所有者により所有される米国特許およびその他の知的財産権の主張により保 護される著作権保護技術と結合しています。この著作権保護技術の使用は、Macrovision社の許可が必要であり、Macrovision 社による許可がない限り、ご家庭や制限された用途でのみご利用いただくことができます。リバースエンジニアや分解は 禁じられています。

Intel 及び **Intel Core** は **Intel** 社の商標 / 登録商標です。 **Windows** は Microsoft 社の登録商標です。

安全上のご注意

火災、感電、人体への破損などを防止するため、電気装置をお使いの際は、以下の安全上の注意事項をよくお読みください:

- 1. この製品をお風呂場、洗面所、台所、洗濯機、湿った地下室など水気の多い場所ではご使用にならないでください。
- 2. このマニュアルに記述されている電源コードとバッテリのみをご使用ください。バッテリは火の中に廃棄しないでください。爆発 の恐れがあります。バッテリは地域の規定に沿って廃棄してください。
- 3. 当製品は記載された電源でご利用ください(DC 出力 19.5V、16.92A(330W) 最低 AC/DC アダプタ)。

П

注意

このコンピュータの光学デバイスは Class 1 のレーザー製品です。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に 近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCC1-B

取り扱い上のご注意

ノートブックは頑強にできていますが、破損することもあ ります。製品の破損を防ぐため、以下のご注意をよくお読 みください。

- 落とさないでください。安定した平面に置くようにしてくだ さい。コンピュータを落とすと、部品が破損する恐れがあり ます。また、振動や衝撃を与えないようご注意ください。
- 過熱しないでください。コンピュータや電源は火気に近づけないでください。コンピュータは直射日光の当たる場所に置かないでください。また、コンピュータを湿った場所に使用または保存しないでください。コンピュータを、通気孔をふさぐ場所に置かないでください。
- 干渉を避けてください。コンピュータは高容量の変圧器、電 気モーター、その他の強い磁場を持つ装置の近くには置かな いでください。コンピュータの操作を妨げ、データを破損す る恐れがあります。
- 乾燥させてください。こ製品は電気設備です。水やその他の 液体が浸入すると、コンピュータが破損する恐れがあります。 水や湿気がシステムに影響を及ぼす恐れがある場所には放置 しないでください。
- 5. コンピュータは正しく電源を切ってください。作業中のデータを保存し、すべてのプログラムを閉じてからコンピュータをシャットダウンしてください。コンピュータの電源が入っている際は、周辺機器の電源を切らないでください。コンピュータはご自身で分解しないでください。バッテリ残量が少なくなるとデータ損失の恐れがありますので、作業中のデータは頻繁に保存するようにしましょう。また、定期的にコンピュータのメンテナンスを行ってください。

- 周辺機器をお使いの場合は十分ご注意ください。認証済みの 周辺機器のみをご利用ください。周辺機器を取り付ける際は、 コンピュータの電源を抜いておいてください。
- 7. コンピュータの上には重いものを置かないでください。
- 浮き彫りの LCD 電気めっきロゴが付いたコンピュータは、ロゴが保護接着剤で被覆されています。通常の磨耗によって、この接着剤が時間と共に劣化し、露出されたロゴに鋭利な角が生じることがあります。この場合浮き彫りの LCD 電気めっきロゴに触れないよう、コンピュータの取り扱いにご注意ください。運搬時コンピュータ上面に接触する可能性のあるものをバッグに入れないでください。そのような磨耗が生じた場合はサービスセンターにご連絡ください。



電源の安全性

コンピュータには一定の電源要件があります。

- コンピュータ付属の電源アダプタのみをご使用ください。
- AC/DC アダプタには海外旅行用にデザインされたものもあり ますが、海外でも安定した電源を必要とします。お使いいなる 場所の電源規格に確信がない場合は、電気会社などにお問い合 わせください。
- 電源アダプタには2つまたは3つのピンがついたプラグが用意 されています。3つ目のプラグは安全上大切な役割を果たしま すので、折り曲げたり、取り外したりしないでください。3ピンのプラグに合うコンセントがない場合は、お買い求めください。
- 電源コードを取り外す際は、コード部分を持たずに、コンセントの先を持って引き抜いてください。
- ソケットやその他の延長コードが接続するすべての機器の総電 流に対応できることを確認してください。
- コンピュータを掃除する前に、すべての電気コードを取り外してください(例:AC/DC アダプタや車内用アダプタ)。



バッテリに関するご注意

- このコンピュータ用に設計されたバッテリのみをお使いください。間違ったバッテリタイプをご使用になると、爆発、漏れ、コンピュータの破損などの原因となります。
- 落としたり、破損したと思われる(曲がったり、ねじれたりした)バッテリはご使用にならないでください。破損したバッテリでコンピュータが作動したとしても、内部回線に破損をきたしたり、火災を招く恐れがあります。
- ノートブックシステムを使ってバッテリを充電してください。
 不当なバッテリ充電は爆発の原因となる恐れがあります。
- バッテリパックの修理を試みることはお止めください。バッテリの修理や交換については、専門店にお問い合わせください。
- 廃棄するバッテリは、お子様のお手の届かない場所にて管理してください。バッテリの廃棄には十分ご注意ください。バッテリは火気に近づけたり、不当な取り扱いをすると、ると爆発したり、漏れの原因となることがあります。
- バッテリを金属機器の近くに置かないでください。
- バッテリを廃棄する際は、接触部分にテープなどを貼り付けてください。
- バッテリの接触部分には手や金属で触れないでください。



注意&バッテリの廃棄

バッテリを不当に交換すると、爆発の恐れなどがありま す。製造元推奨の、同様または相当タイプのバッテリの みと交換してください。バッテリの放棄は、製造元の指 示に従ってください。

お買い上げいただいた製品には充電式バッテリが含まれ ます。バッテリはリサイクルが可能です。ご使用が済み 廃棄する際は、適用法に従い、正しく処分してください。 リサイクルや正しい廃棄法については、地元の廃棄物処 理機関にお問い合わせください。

取り外しに関する警告

デバイスアップグレードのためにカバーやネジを取り外 す場合は、デバイスの電源を入れる前にカバーやネジを 元通りに取り付けてください。

クリーニング

- コンピュータに直接クリーナーなどをご使用にならず、柔らかい布などをお使いください。
- 揮発性(石油抽出物)洗剤や研磨洗剤などはご使用にならない でください。

修理

ご自分でコンピュータの修理を試みないでください。この ような行為は、ユーザー保証の放棄につながるほか、感電 などの恐れがあります。修理は専門店にご依頼ください。 次のような場合は、コンピュータを電源から取り外し、専 門店にお持ちください。

- ・ 電源コードまたは AC/DC アダプタが破損したり、擦り切れた
 場合。
- コンピュータが雨やその他の液体にさらされた場合。
- 通常どおりの操作を行っても、コンピュータが正しく作動しない場合。
- コンピュータを落としたり、破損した場合(LCDパネルが破損した場合は、有毒性の液体に触れないでください)。
- コンピュータから異臭、過熱、煙などが発生した場合。

移動の梱包

ご旅行にノートブックをお持ちになる場合は、次のリスト をご確認ください。

- 1. バッテリパックと予備バッテリはすべて充電されていますか。
- 2. コンピュータおよび周辺機器の電源は切れていますか。
- 3. ディスプレイパネルを閉じ、きちんとロックされていますか。
- AC/DC アダプタとケーブルをすべて取り外してください。これらはキャリーバッグに収めてください。
- AC/DC アダプタは 100 ~ 240V に対応しているので、変圧器 は必要ありませんが、コンセントのアダプタが必要かどうか 確認してください。
- ノートブックはキャリーバッグに収め、しっかりと閉じてく ださい。
- 7. 周辺機器(プリンタ、マウス、デジタルカメラなど)をお持ちになる場合は、デバイスのアダプタやケーブルも一緒に梱包してください。
- 通関の準備を整えましょう。地域によっては、輸入規制などのため、ハードウェアおよびソフトウェアの所有権を証明する必要がある場所があります。証明書などを準備しておきましょう。



ご旅行前の電源オフ

ノートブックを旅行カバン (またはその他の容器)にし まう前に、電源が完全に切れているかどうか今一度ご確 認ください。電源が付いたままノートブックを旅行カバ ンなどに入れますと、通気孔がふさがれ、過熱を招くこ とがあります。コンピュータの過熱を防ぐために、コン ピュータを使用する際は通気孔をふさがないようご注意 ください。

移動中の取り扱い

ー般の安全上のご注意に加え、*第7 章: トラブルシューティ* ングを良くご覧ください。次の点を頭に入れておきましょ う。

ノートブックの携帯

安全のために、ノートブックは常に目の届く場所に置いて ください。コンピュータの盗難は珍しくありません。 通常の荷物としてコンピュータをお預けにならないようご 注意ください。取り扱いの際に破損する恐れがあります。 また、コンピュータを硬い荷物と一緒に放置しないでくだ さい。

電磁場にご注意ください

金属探知機とレントゲン機器

これらの機器はコンピュータ、ハードディスク、フロッピー ディスク、その他のメディアを傷つける恐れがあります。 また、保存されたデータを失う恐れもあります。これらの 機器を使わず、手で点検をしてもらうよう、セキュリティ スタッフに要求してください(電源を入れるよう要求され る場合もあります)。

メモ:これらの機器で荷物をスキャンする空港も ありま す。

安全なフライト

ほとんどの航空会社は機内でのコンピュータおよび電気機 器の使用に関する規定があります。安全のために、これら の規定に従ってください。頭上のロッカーにコンピュータ を放置する場合は、安全をよく確認してください。ロッカー を開ける際に中身が落ちることも考えられます。

目的地での電源

電源のある場所では、AC/DC アダプタを使用し、バッテリ を節約してください。

乾燥させてください

寒い場所から暖かい場所へ急に移動すると、コンピュータ 内部に水滴が発生する場合があります。しばらく待って、 水滴が蒸発してから電源を入れてください。

良い操作環境を整える

コンピュータを長時間ご使用になる場合は、操作環境を整 えておくことが大切です。間違った操作環境は、手や手首、 間接などに不快を感じたり、深刻な病気にもつながる可能 性があります。次の注意をよくお読みください。

- キーボードの位置が肘よりも多少下になるよう、椅子と机の高 さを調節してください。腕、手首、手を楽な姿勢に保つように しましょう。
- ・膝は腰よりも多少高い位置に置いてください。脚を平らな表面に置き、必要な場合は足置きなどを用意してください。
- 背もたれのある椅子を使い、背中を支えるようにして座ってく ださい。
- まっすぐに座り、膝、腰、肘が 90 度の角度を保つよう心がけましょう。
- コンピュータを長時間ご使用になる場合は、定期的に休憩時間 を取るよう心がけましょう。



覚えておきましょう:

- 頻繁に姿勢を変えてください。
- ストレッチ運動などで1日に何度かは体を動かしましょう。
- コンピュータを長時間使用する場合は、定期的に休憩時間を設けましょう。頻繁に短い休憩を取るほうが、回数の少ない長時間の休憩を取るよりも効果的です。

照明

正しい照明とディスプレイの角度は目への負担を減少する だけでなく、肩や首などにも悪影響を与えません。

- ディスプレイは反射のないよう角度を調整し、また外部からの 光などが反射しない場所に設置してください。
- ディスプレイを常にきれいに保ちましょう。また、明るさとコントラストのレベルを最適に調整し、画面の状態を最良に保ってください。
- ディスプレイはまっすぐに見ることができるよう、適切な角度 と距離に設置してください。
- ディスプレイの角度を最適の位置に調整してください。

LCD ディスプレイに関する注意

LCD ディスプレイ上の**残像**(長時間継続して画面上に画像 を表示し続けることによって発生する)を防ぐため、次の 点に注意してください:

- 数分間使用されていない状態が続くとディスプレイの電源がオ フになるよう Windows 電源プランを設定してください。
- 回転や移動、空白のスクリーンセーバーを使用してください (これにより一つの画像が長時間表示されるのを防ぐことができます)。
- デスクトップの背景を数日に一回変えてください。
- システムを使用しないときはモニタの電源をオフにしてください。

目次

I
IV
IV
V
V
VI
VII

1. クイックスタート

概要	1-1
アドバンスユーザー	1-2
初心者および中級ユーザー	1-2
警告ボックス	1-2
モデルによる違い	1-3
システムソフトウェア	1-3
このマニュアルに含まれていないもの	1-3
HDD RAID サポート	1-3
システムの起動	1-4
上面図(LCD パネルを開いた状態で)	1-5
LED インジケータ	1-6
キーボード	1-7
キーボード LED	1-8
キーボードバックライトアプリケーション	1-8
効果ボタン&ヘルプ	1-8
Control Center (コントロールセンター)	1-9
Power Status(電源ステータス)	1-10
Brightness(明るさ)	1-10
Volume(ボリューム)	1-10

Power Conservation(省エネ)	1-10
Sleep (スリープ)	1-10
Display Switch(ディスプレイ スイッチ)	1-11
Time Zone(タイム ゾーン)	1-11
Desktop Background(デスクトップの背景)	1-11
K/B LED	1-11
タッチパッド /PC カメラ / ワイヤレス LAN モジュール /	
Bluetooth モジュール (Win 7)	1-11
タッチパッド /PC カメラ (Win 8)	1-11
Caps Lock/Scroll Lock/ Number Lock	1-11
正面図、左面図、右面図および背面図	. 1-12
光学デバイス	1-13
ディスクの読み込み	. 1-13
デバイスの取り扱い	1-13
DVD 地域コード	1-14
底面図	1-15
Windows のコントロールパネル&デスクトップ	. 1-16
ビデオ機能	1-17
ディスプレイデバイス	1-17
オーディオ機能	1-18
録音のセットアップ	1-18
5.1 または 7.1 サラウンド サウンド向けセットアップ	. 1-19
Sound Blaster オーディオ	1-20
Sound Blaster アプリケーションのインストール	1-20
Sound Blaster アプリケーションのアクティベーション …	. 1-20
Sound Blaster アプリケーション	. 1-20
THX Tru Studio Pro & HDMI	. 1-20
HDMI オーディオ設定	. 1-21
電源オプション	. 1-22

2. 電源 & 電源管理機能

概要	2-1
電源	2-1
AC/DC アダプタ	2-1
バッテリ	2-1
コンピュータの電源を入れる	2-2
電源プラソ	
省電力状態	2-5
スリープ状態	2-5
休止状態	2-6
シャットダウン	2-6
電源ボタンの設定	2-7
操作の再開	2-8
バッテリ情報	
バッテリ電源	
バッテリの節約する	
バッテリ寿命	2-11
新しいバッテリ	2-11
AC/DC アダプタでバッテリを充電する	2-12
バッテリパックの正しい取り扱い	2-12
バッテリ FAQ	2-13

3. ドライバとユーティリティ

概要	3-1
HDD RAID サポート	3-1
インストールが必要なもの	3-1
オプショナルモジュールドライバ	3-1
ドライバインストール方法	3-2
Drivers Installer プログラムの使用	3-2
手動でのドライバインストール	3-3
WLAN と Bluetooth のコンボモジュール	3-3
Bluetooth モジュール 2.0 のみ	3-3

	Windows Update	3-3
	新しいハードウェアの検出	3-4
	ユーザアカウントコントロール	3-4
	Windows セキュリティメッセージ	3-4
	各ドライバの更新と再インストール	3-4
ŀ	ジライバインストール手順	3-5
	チップセット	3-5
	NVIDIA ビデオ	3-5
	AMD ビデオ	3-5
	ネットワーク	3-5
	カードリーダー	3-5
	タッチパッド	3-5
	Hot-Key ボタン	3-5
	USB 3.0 (Win 7)	3-6
	Intel MEI	3-6
	オーディオ	3-6
	インテル ® ラピッド・ストレージ・テクノロジー(IRST)	3-6
	Windows エクスペリエンス インデックス	3-7
	PC カメラ	3-7
	ワイヤレス LAN モジュール	3-7
	指紋リーダー	3-7
	Bluetooth モジュール	3-7
	Sound Blaster オーディオ	3-7

4. BIOS ユーティリティ

概要	4-1
セットアッププログラム	4-2
セットアップへの移行	4-2
Main メニュー	4-3
Advanced メニュー	4-4
Security メニュー	4-5
Boot メニュー	4-6

5. コンピュータの更新

l
2
2
3
ŧ
5
3
3
)
)
l

6. オプションとモジュール

概要	6-1
RAID のセットアップ - Windows 7	6-2
RAID セットアップの手順	6-3
パートI: BIOS	6-3
パートII: Intel Matrix	6-3
PC カメラ	6-5
PC カメラドライバのインストール	
(Win 7)	6-5
PC カメラのオーディオ設定 (Win 7)	6-6
カメラアプリケーション (Win 7)	6-6
キャプチャファイルの設定	6-6
ビデオファイルサイズを小さくする	6-7
画面のちらつきを取り除く	6-7
ズーム	6-8
静止画のキャプチャ	6-8
Metro UI カメラアプリケーション	

(Win 8)	6-9
写真撮影 / ビデオ撮影	6-9
ワイヤレス LAN モジュール	6-10
ワイヤレス LAN ドライバのインストール	6-10
Windows 7 での WLAN 構成	6-11
Windows 8 での WLAN 構成	6-11
指紋リーダー モジュール	6-12
指紋リーダードライバのインストール	6-12
AuthenTec TrueSuite アプリケーション	6-12
ユーザー登録	6-12
設定	6-13
Bluetooth モジュール	6-14
Bluetooth ドライバのインストール	6-14
Windows 7 での Bluetooth 構成	6-15
コンピュータに検出されるように Bluetooth	
デバイスをセットアップする	6-15
Bluetooth モジュールの電源を入れる	6-15
Bluetooth のヘルプ	6-15
Windows 8 での Bluetooth 構成	6-15
TPM (Trusted Platform Module)	6-16
TPM の有効	6-16
TPM ドライバのインストール	6-16
TPM の初期化	6-17
Infineon Security Platform 設定ツール	6-17
スマート・レスポンス・テクノロジー	6-18
インテル ® スマート・レスポンス・テクノロジー	6-18
インテル ® スマート・レスポンス・テクノロジーを	
有効にする	6-18
インテル ® ラピッド・スタート・テクノロジー	6-19
インテル ® ラピッド・スタート・テクノロジーの構成 …	6-19
インテル ® ラピッド・スタート・テクノロジー ・	
ドライバのインストール	6-20

7. トラブルシューティング

概要	7-1
基本的なヒント	7-2
問題 & 考えられる解決法	7-3

付録 A. インターフェース (ポートやジャック)

概要	A-1	
ポー	、やジャックA-1	

付録 B. ビデオドライバコントロール

ビデオドライバのインストールB-1	
NVIDIA ビデオB-1	
AMD ビデオB-1	
デオ設定オプションB-2	
その他ディスプレイの接続B-2	
NVIDIA ビデオドライバコントロールB-3	
[NVIDIA コントロールパネル]を使った外部ディスプレイ	
の設定B-4	
NVIDIA 3D Vision シャッターガラスキットB-5	
ステレオスコピック 3D ハードウェアセットアップB-6	
ステレオスコピック 3D の設定B-7	
SLI マルチ GPU 構成B-8	
Catalyst Control CenterB-9	
Catalyst™ Control Center の 設定B-9	
[Catalyst Control Center] を使った外部ディスプレイの設定 B-10	
CrossFireX マルチ GPU 構成B-11	
Windows での外部ディスプレイの設定B-12	
Windows ロゴキー /+ P キーの組み合わせを	
使ったディスプレイの切り替えB-12	

付録 C. 仕様

第1章: クイックスタート

概要

クイックスタートガイドは当コンピュータに関する簡単なご紹介です。コンピュータの概要とシステムを立ち上げ る手順をご説明します。マニュアルには以下の内容が含まれます。

- 第2章 コンピュータの電源&電源管理機能。
- ・第3章 操作やコンピュータの一部のサブシステム向上に不可欠なドライバとユーティリティのインストール。
- 第4章 コンピュータ内蔵ソフトウェア、BIOS (Basic Input Output System)の概要。
- 第5章 コンピュータのアップグレード方法について。
- 第6章 コンピュータオプションのワイヤレス LAN、Bluetooth、PC カメラ、指紋リーダーと RAID に関するクイックガイド。
- 第7章 トラブルシューティングガイド。
- ・ 付録 A コンピュータと外部デバイスとの通信を行うインターフェース、ポート / ジャックの定義。
- 付録 B ビデオドライバコントロールに関する情報。
- 付録 C コンピュータの仕様。

アドバンスユーザー

アドバンスユーザーは、このマニュアルのほとんどをスキップしてもかまいません。但し、*第3章:ドライバとユー ティリティ、第4章:BIOS ユーティリティ、第5章:コンピュータの更新*などの章はお読みすることをお勧めしま す。また、 *P*マークのついた個所はご覧になると役立ちます。

メモ 上のようなペンマー クが示されたカラー ボックス内には、コン ピュータの機能に関 する詳細情報が記載 されていますので、ご 注目ください。

初心者および中級ユーザー

コンピュータを扱うのが初めての方や、上級者知識のない方は、このマニュアルに記載される内容をすべてよくお読みください。最初はすべてのことが理解できなくても、心配することはありません。このマニュアルを手元に置き、いつでも開ける状態にしておきましょう。 クマークのついた初心者メモが役立ちます。コンピュータが外部デバイスと通信したりインターネット等へ接続できるようインターフェース(ポートやジャック)の記述を行うには、付録A. インターフェース(ポートやジャック)をご覧ください。

警告ボックス

あなたが初心者であれ、上級者であれ、 *(*) マークの安全上のご注意は必ずお守りください。また、**序文**に書かれた安全上および取り扱い上のご注意をよくお読みください。

モデルによる違い

このノートブックシリーズには、以下の表に示すよう に、仕様が異なる2種類のモデルタイプが主に用意され ています。本書に記載された画像とお買い上げのモデル が若干異なる場合があります。

機能	モデルA	モデル B	
対応している ビデオアダプタ	各モデルが対応している ビデオアダプタの 完全なリストは C - 1 ページの " 付録 C. 仕様 "をご覧ください。		
3D	未対応	対応	

表1-1-モデルによる違い

システムソフトウェア

コンピュータにはすでにシステムソフトウェアがプリ インストールされている場合があります (本マニュアル は *Microsoft Windows 7 & 8* オペレーティングシステム を参考にします)。

このマニュアルに含まれていないもの

オペレーションシステム(Windows 7 など)や、その他 アプリケーション(文書処理、データベースプログラム など)にはそれぞれ独自のマニュアルがあります。オペ レーションシステムはこれらのプログラムについての ご質問は、それぞれのマニュアルをご覧ください。

HDD RAID サポート

ハードディスクは AHCI モード (デフォルト) または RAID モード (高パフォーマンスまたは保護用) でセット アップすることができます。ハードディスクを RAID モー ドでセットアップするには、*Windows* OS をインストール する前に行う必要があることに注意してください。

RAID のセットアップ (Windows 7)

6-2 ページの "RAID のセットアップ-Windows 7" を参照をご覧ください。

RAID のセットアップ (Windows 8)

Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスク内の英語版ユーザーズマニュアルをご覧ください。

システムソフトウェア 1 - 3

システムの起動

- 1 すべてのパッケージ内容を取り出します。
- 2. コンピュータを安定した場所に置いてください。
- 3. バッテリを挿入し、適切な位置にロックされていることを確認します。
- 4. 周辺機器(キーボードやマウスなど)を、正しいポートを使ってしっかりとノートブックに接続します。
- 5. AC/DC アダプタをコンピュータ背面の DC 入力ジャックに取り付け、AC 電源コードをコンセントに接続し、AC 電源コードと AC/DC ア ダプタを接続します。
- 6. 片手で(図1-1を参照)コンピュータのベース部を押さえながら、他方の手で蓋/LCDを快適な角度(135度を超過しないこと)まで上 げます(**注意**: コンピュータを蓋 LCD をつかんで持ち上げないでください)
- 7. 電源ボタンを [オン] に入れます。



1-4 システムの起動

上面図(LCDパネルを開いた状態で)









機内でのワイヤレスデバイスの操作

飛行機の機内における携帯電子転送デバイス の使用は禁じられています。

コンピュータを機内に持ち込む場合は、必ずワ イヤレスモジュールの電源をオフにしてくだ さい(また、必ず [機内モード] をオンにして ください - Windows 8のみ)。 クリックパッド/タッチパッドの感度 図に示すように、パッド下部のマウスボタン領域は、パッド下部から約 15mm で、左 右のボタンはほぼ中央で分割されていま す。左クリックには左ボタン領域を、右ク リックには右ボタン領域を押します。

上面図(LCDパネルを開いた状態で)1-5

LED インジケータ

コンピュータには LED インジケータがあります。これ らのディスプレイは、コンピュータの現在の状況を知ら せてくれます。

アイコン	色	説明		
Ē	白	Num ロック機能(ナンバーキーパッド) が有効です		
Þ	白	Caps ロックが有効です		
□	白	スクロールロックが有効です		
(((***)))	白	ワイヤレス LAN モジュールがオンになっ ています		
		Win 7 - Bluetooth モジュールがオンになっ ています		
	白	Win 8 - Bluetooth モジュールがインストー ル済み(これは Win 8 では電源オン / オフ インジケータではありません)		

アイコン	色	説明
	オレンジ	AC/DC アダプタが差し込まれてお り、コンピュータがオフになって います
Ð/(U	オレンジに 点滅	Powered USB 3.0 ポートがオンに なっています (<i>1 - 12 ページ</i> を参照)
	慤	コンピュータの電源がオンになっ ています
	緑で点滅	システムがスリープ状態にありま す
	オレンジ	バッテリ充電中です
(111	緑	バッテリ充電が完了しました
<u>. </u>	オレンジに 点滅	バッテリ残量が残り少なくなって います

表1-3-LED 電源インジケータ

表 1 - 2 - LED 状況インジケータ

1

1 - 6 LED インジケータ

キーボードは、右側に数字データ入力が簡単にできる数字 キーパッドを備え(Fn + Num Lk キーを押すと、ナンバー キーパッドが有効になります)、またファンクションキーで 操作機能を瞬時に変えることができます。Fn キーを押した まま、ファンクションキー(F1 - F12等)を押すと、Hot-Key として動作します。Hot-Key ユーティリティがインス トールされている場合、基本的なファンクションキーの組 み合わせに加え、ビジュアルインジケータが使用できます。



図1-3-キーボード

*Windows 8 では、*ファンクションキーのビジュアルインジケータ(音量と明るさのインジケータを除く)は Windows デスクトップからのみアクセスでき、Metro UI のスタート画面からはアクセスできません。

+-	説明	+-	説明
Fn + 半角 / 全角	再生 / 一時停止(オーディオ / ビデオプログラムの場合)	Fn + F11	ワイヤレス LAN モジュールの電 源を開閉します
Fn + F1	タッチパッドの切り替え	Fn + F12	Bluetooth モジュールの電源を開 閉します
Fn + F2	LCD バックライトをオフにする (オンにするにはキーを押すかタッチパッドを使用)	Fn + NumLk	Num ロック機能(ナンバーキー パッド)切り替え
Fn + F3	ミュート切り替え	Fn + ScrLk	スクロールロック切り替え 🛛 💽 🐺
Fn + F4	スリープの切り替え	Caps Lock	キャプスロック切り替え 🛛 💽 🔊
Fn + F5/F6	音量調整 (小さく/大 きく)	Fn + 電源ボ タン	Powered USB ポート電源切り替え (<i>1 - 12 ページを参照)</i>
Fn + F7	ディスプレイ切り替え	Fn + Esc	Control Center(コントロールセンター)切り替え (1 - 9 <i>ページ</i> を参照)
Fn + F8/F9	LCD 輝度を低く /LCD 輝度を高く	Fn + 💽	キーボード LED 切り替え (1 - 8 ページ を参照)
Fn + F10	PC カメラモジュール の電源を開閉します	表1-4	- ファンクションキー & ビジュアルインジケータ

キーボード LED

Fn キーと ミ キーを押してキーボード LED のオン/オ フを切り替えます。キーボード LED は下表に記載され た Fn + キーの組み合わせを使い、構成することができ ます。Fn とキー を押してキーボードのバックライト アプリケーションを起動し、設定を構成します。

キーボード LED ファンクションキーの組み合わせ				
Fn + 🔓	キーボードバックライトアプリケーションを起動			
Fn + 💽	キーボードバックライトのオン / オフ切り替え			
Fn + 📑	* キーボード LED 明るさ減少			
Fn + *ボード LED 明るさ増加				
* キーボード明るさ(増 / 減)キーは [Custom] (カスタム) モード でのみキーボードの LED を構成するために使用できます。				

表1-5-キーボード LED

キーボードバックライトアプリケーション

キーボードバックライトアプリケーションは、Fn キー と ショキーを押してアクセスできます。構成キーを表示 するにはアプリケーションでヘルプボタン? をクリッ クします。

 構成可能なキーボードの3つのセクションを表示するには、 [Custom](カスタム)ボタン

- キーボードのセクションをクリックすると、カラーボタンが表示 されます。
- 任意の効果の適用によって無効にされていない場合、カラース ウォッチをクリックして選択されたセクションに色を適用しま す。カラースウォッチ
- 任意の効果ボタンをクリックして、ランダムカラー、ウェーブ、 点滅効果等を適用します。



図1-4-キーボードバックライトアプリケーション

効果ボタ	ン	&	う	ル	プ
------	---	---	---	---	---

	LED 効果ボタン					
	ランダムカラー	illia	上下ウェーブ			
4	ダンス効果	÷k.	ブリージング(全色)			
5	テンポビート	0	サイクル(RGB 出選択さ れた色)			
Ŧ	点滅		Custom(カスタム):キー ボードセクションと色の 表示および構成			

<u>表1-6-LED</u>効果ボタン

1-8キーボード

Control Center (コントロールセンター)

Fn + Esc キーの組み合わせを押すか、タスクバーの通知エリアのアイコン センターのオン / オフを切り替えます。コントロールセンターはよく使用されるコントロール、電源管理機能への 迅速なアクセスを可能にし、モジュールのオン / オフを素早く切り替えることができます。[Control Center] (コン トロールセンター) アイコンをクリックして適切な機能を切り替えるか、該当する場合はマウスのボタンを押して ホールドしたままスライダーを動かします。一部機能は電源モードが選択されると自動的に調整されます。*Windows* 8 では、Control Center (コントロールセンター) は Windows デスクトップ (Windows ロゴキー # + D のコンビ ネーションキーを使用します) からのみアクセスでき、Metro UI のスタート画面からはアクセスできません。



任意のボタンをクリックして、モジュール(例:タッチパッド、カメラ)のオン / オフを切り替えます。[Power Conservation](省エネ)をクリックして [Performance](パフォーマンス)、[Balanced](バランス)または Energy Star モード間を切り替えます。[Power Conservation Modes](省エネモード)画面を閉じるには、アイコンの空白エリアをクリックするか、キーボードの任意のキーを押します。ボタンをクリック(またはマウスのボタンをクリックしてホールド)して [Brightness]明るさ / [Volume] ボリュームのスライダーを調整します。[Display Switch](ディスプレイ スイッチ)/[Time Zone](タイム ゾーン)/ [Desktop Background](デスクトップの背景)をクリックして適切な Windows コントロールパネルを開きます。[Sleep](スリープ)ボタンをクリックしてコンピュータを休止状態またはスリープモードにします。

Control Center (コントロールセンター)1 - 9

Power Status (電源ステータス) 🛹 👞

「Power Status」(電源ステータス)アイコンは現在バッテリまたはコンセントに接続された AC/DC アダプタのどち らによって電源が供給されているかを表示します。電源ステータスバーは現在のバッテリ充電状態を表示します。

Brightness(明るさ) 🐳

[Brightness] (明るさ) アイコンは現在の画面輝度レベルを表示します。スライダーを使用するか、Fn + F8/F9 キー の組み合わせを使用して画面の明るさを調整するか、またはFn+F2キーの組み合わせを使用してLEDバックライ トをオフにすることができます(任意のキーを押すと再びオンになります)。画面の明るさは選択された電源モード によっても影響を受けることにご注意ください。

Volume(ボリューム) 🔳 🎕



[Volume] (ボリューム) アイコンは現在の音量レベルを表示します。スライダーを使用するか、Fn + F5/F6 キーの 組み合わせを使用してボリュームを調整するか、または Fn + F3 キーの組み合わせを使用してボリュームをミュー トにすることができます。

Power Conservation (省エネ)

本システムは、指定の時間使用されないとコンピュータ(CPU、ハードドライブ等)を低電力のスリープモードに する Energy Star 電源管理機能をサポートしています。「Performance」(パフォーマンス)、「Balanced」(バランス)ま たは「Energy Star」ボタンのいずれかをクリックします。変更を行なわずに省エネモードを終了するには、アイコ ンの空白エリアをクリックするか、キーボードのキーを押します。



Sleep (スリープ) 🚾

[Sleep] (スリープ) ボタンをクリックして [Hibernate] (休止状態) 🕞 または [Sleep] (スリープ) 💼 ボタンを表 示し、いずれかのボタンをクリックしてコンピュータを適切な省エネモードにします。変更を行なわずに省エネモー ドを終了するには、アイコンの空白エリアをクリックするか、キーボードのキーを押します。.

1 - 10 Control Center (コントロールセンター)

Display Switch(ディスプレイ スイッチ) 🐲

[Display Switch] (ディスプレイ スイッチ) ボタンをクリックしてメニューにアクセスし (または 🗃 + P キーの組 み合わせ)、接続されたディスプレイの適切なモードを選択します。

Time Zone(タイム ゾーン) 🐲

[Time Zone] (タイム ゾーン) ボタンをクリックすると [日付と時刻] Windows コントロールパネルにアクセスできます。

Desktop Background(デスクトップの背景)

[Desktop Background] (デスクトップの背景) ボタンをクリックするとデスクトップ背景画像を変更できます。

K/B LED

クリックしてキーボード設定コントロールにアクセスし、キーボードの LED を構成します。

タッチパッド /PC カメラ / ワイヤレス LAN モジュール /Bluetooth モジュール (Win 7) F 👩 🔊 🛞

これらのボタンのいずれかをクリックしてタッチパッドまたはモジュールの電源ステータスを切り替えます。オフ のときはアイコン左上に × 印のアイコン が表示されます。モジュールおよびタッチパッド電源の電源ステータ スは、選択された電源モードによっても影響を受けることにご注意ください。

タッチパッド /PC カメラ (Win 8) 💽 👩

これらのボタンのいずれかをクリックしてタッチパッドまたはモジュールの電源ステータスを切り替えます。オフ のときはアイコン左上に × 印のアイコンのが表示されます。モジュールおよびタッチパッド電源の電源ステータ スは、選択された電源モードによっても影響を受けることにご注意ください。

Caps Lock/Scroll Lock/ Number Lock

ボタンをクリックして適切なロックモードを切り替えます。

Control Center (コントロールセンター)1 - 11

正面 (1) 左面 o 💿 ŏ 2 11 10 2202 12 12 背面 <u>17∞15</u>-@ 13 13 ß USB USB 3.0 ポートは青色、USB 2.0 ポートは黒で示されています。 USB 2.0 ポート はシステムが オフでも AC/DC アダプタで電源に接続されていれば電力を供給できます。Powered USB 3.0 ポート(1)がオンのとき、システムがオフで AC/DC アダプタがコンセントに接続されている場

合、または残量が20%以上あるバッテリにより電源が供給されている場合(これは一部デバイスで動作しないことがあります-7-3ページを参照)、ポートが電源を供給します(デバイスの充電用のみ、デバイスの操作には供給されません)。Fn+電源ボタンを使い、このポートに

正面図、左面図、右面図および背面図

図1-6 正面図、左面図、右面図およ び背面図

- 1. LED 電源インジケー
- 2. セキュリティ ロック スロッ
 ト
- 3. RJ-45 LAN ジャック
- 4. マルチカードリーダー
- 5. ライン入力ジャック
- 6. S/PDIF 出力ジャック
- マイクロフォン入力ジャック
- 8. ヘッドフォン出力ジャック
- 9. 光学デバイスドライブベイ
- 10. eSATA/ USB 2.0 コンボポー ト
- 11. Powered USB 3.0 ポート(下記参照)
- 12. USB 3.0 ポート
- 13. 通気孔
- 14. HDMI 出力ポート
- 15. DisplayPort
- 16. DC 入力ジャック

1 - 12 正面図、左面図、右面図および背面図

電源を切り替えます。

光学デバイス

5.25" 光学デバイス (12.7mm 高) 用のベイが搭載されて います。実際のデバイスはお買い上げのモデルにより異 なります (*C - 2 ページの" 保存容量* "を参照)。光学デ バイスは通常 "ドライブ D: "とされ、BIOS での設定に より、起動デバイスとして使用することもできます (*4-6 ページの "Boot Option Priorities (Boot メニュー)*"を参 照)。

ディスクの読み込み

ディスクを挿入する場合は、"開く"のボタン(1)を押し、 ディスクをラベル側を上にしてトレイにセットしてく ださい (ディスクがトレイの中にしっかりとはまるよう セットしてください)。カチッと音がするまでディスク トレイを押しこんでください。データアクセス中または オーディオ再生中は作動中のインジケータ(2)が点灯し ます。電源が突然切れた場合などは、ペーパークリップ の先など鋭利なものを緊急取り出し穴(3)に指し込んで トレイを開けてください。



図1-7-光学デバイス

デバイスの取り扱い

ディスクの破損を防ぐために、ディスクは正しくお取り 扱いください。次のガイドラインに従い、ディスクに保 存したデータにいつでもアクセスできるよう心がけて ください。

覚えておきましょう:

- CD や DVD はディスクの端を持ち、表面には触れないようご注意くだ さい。
- •柔らかい乾燥した布ディスクのホコリや指紋を拭き取ってください。
- ディスクの表面にペンで記入しないでください。
- •紙などを CD 表面に取り付けないでください。
- CD や DVD は高温環境に放置しないでください。
- ベンジン、シンナー、その他のクリーナーで CD や DVD を手入れしな いでください。
- CD や DVD を折り曲げないでください。
- CD や DVD を落としたり、衝撃を与えないでください。

DVD 地域コード

DVD 地域保護は、OS ではなくデバイスにより作動します。モジュールの地域コードは最高5回まで選択しなおす ことができます。5回目の選択は永久的なものになります。オペレーションシステムを変更したり、モジュールを 別のコンピュータに取り付けたりしても、この最終設定は変更できません。地域コードの調整方法:

- [スタート] メニューをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします(または [設定] をポイントし、[コントロールパネル] を クリックします)。
- [デバイスマネージャー]をダブルクリックします(または[システムとセキユリティ]>[システム]>[デバイスマネージャー]をクリックします)。
- 3. [DVD/CD-ROM ドライブ] の横の "+" をクリックします。
- 4. DVD-ROM デバイスをダブルクリックしてデバイスのプロパティを開き、[DVD 地域] のタブを選択してコントロールパネルを表示しま

す。ここで地域コードを選択することができます。

地域	場所	MATSHITA BD-CMB UJI20AS0/7/D/(7-/
1	米国、カナダ	金載。DVD 地域 (約2年ム)ドライバー (新羅) 特定の地域(南美 するあれ)(おとんの DVD は市時化5和(C)(ます。お供、VDC) ビューションがある DVD 会議(するなは、ため、単成にかた時には大規を発明し、そ の地域(化ディス)を両生まるように DVD ドライブを話定する必要があります。
2	西ヨーロッパ、日本、南アフリカ、中東、エジプト	注意: 地域後天地できるのに招きれた回転のみです。 地方実地回転行りにたれば、Wrabene 5月(インドールしても、DVD ドライブをほかのコ ンピューターには毎日、ホモ、地域を変更することはできません。 地の実現日時14
3	東南アジア、台湾、韓国、フィリピン、インドネシア、香港	現在の地域を充足するには、一覧がら地理的な地域を確認し、(or) をかっつしてくたち Cv Authoristan +
4	南および中央アメリカ、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランド	Alexina Alexina Saman Anaroun Saman Anaro Anaro Anaro
5	北朝鮮、ロシア、東ヨーロッパ、インド、その他ほとんどのアフリカ	成在四地站。 MiLAND地
6	中国	06 #wit04

*表1-7-*DVD 地域コード

1 - 14 光学デバイス

底面図





バッテリ情報

新しいバッテリは、ご使用になる前に必ず完全に電 気を放出してから、完全に充電してお使いくださ い。30日に一度、またはバッテリを部分的に20回 ほど使用した後は、バッテリを完全に充電し、完全 に使い切るよう心がけてください(2-9ページの" バッテリ情報"を参照)。

<u>沃</u>

自ら CPU を修正しようとし ないでください。このような 操作は保証を放棄すること となります。

過熱

コンピュータの過熱を防ぐ ために、コンピュータ使用中 に通気孔/吸気口をふさがな いようお気をつけください。

図1-8 底面図

- 1. 通気孔
- コンポーネント・ベイカ バー
- 3. サブウーハー
- 4. バッテリ
- 5. HDD ベイ

Windows のコントロールパネル&デスクトップ

Windows 内のほとんどの [コントロールパネル]、ユーティリティ、アプリケーションは Windows 7 のスタートメ ニューから、および Windows 8 のデスクトップからアクセスできます。

本書では、[コントロールパネル]を開くように指示があります。Windows 7 ではスタートメニューをクリックして [コントロールパネル]を選択します。Windows 8 では左下のホットコーナーを右クリックしてコンテキストメ ニューを開き(また、Windows ロゴキー 📲 + X のコンビネーションキーを使用します)、[コントロールパネル] を選択します。



デスクトップのインターフェースは Windows 7 と 8 で類似しています(Windows 8 にはスタートボタンがありません)。Windows 8 でデスクトップアプリケーションにアクセスするには、Windows ロゴキー 4 P のコンビネーションキーまたは Metro UI のスタート画面でデスクトップ アプリケーションを使用します(Windows 7 の標準インターフェースはデスクトップです)。

1 - 16 Windows のコントロールパネル&デスクトップ

ビデオ機能

お買い上げのコンピュータには NVIDIA ビデオカード またはAMD ビデオカードのいずれかが搭載されていま す。ビデオドライバがインストールされていれば、 Windows の [コントロールパネル] の [画面] のコント ロールパネルからまたは[NVIDIA コントロールパネル] / [Catalyst Control Center] からディスプレイデバイスを 切り替え、ディスプレイオプションを設定することがで きます。

[画面] のコントロールパネルへアクセスする方法:

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- 2. [画面] アイコン([デスクトップのカスタマイズ] カテゴリで) をクリックします。
- 3. [画面の解像度の調整] / [解像度の調整] をクリックします。 または
- 4. デスクトップを右クリックし、[画面の解像度]を選択します。
- 5. 希望の画面の解像度を選択します1。
- 6. [詳細設定] ボタン2 をクリックして [詳細プロパティ]のタ ブを表示します。



図1-10 画面のコント ロールパネル [NVIDIA コントロールパネル] ヘアクセスする方法:

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- [NVIDIA コントロールパネル] アイコン([デスクトップのカス タマイズ] カテゴリで)をクリックします。 または
- (Win 7) デスクトップを右クリックし、[NVIDIA コントロールパネル]を選択します。
 (Win 8) デスクトップを右クリックし、[NVIDIA コントロールパネル]を選択します(デスクトップにアクセスするには、

Windows ロゴキー **#** + D のコンビネーションキーを使用します)。

[Catalyst Control Center] ヘアクセスする方法:

 (Win 7) デスクトップを右クリックし、[Catalyst Control Center] を選択します。
 (Win 8) デスクトップを右クリックし、[Catalyst Control Center] を選択します (デスクトップにアクセスするには、Windows ロ ゴキー 手 + D のコンビネーションキーを使用します)。

または

 AMD タスクバー アイコン^(純) をダブルクリックします(また はアイコンを右クリックし、[Catalyst Control Center]を選択し ます)。

ディスプレイデバイス

内蔵 LCD のほかにも、外付けの CRT モニタ / フラット パネルディスプレイやテレビ (HDMI 出力ポート / DisplayPort に接続されている) をディスプレイデバイス として使用することができます。

オーディオ機能

コンピュータのオーディオオプションは [サウンド] のコントロールパネルまたはタスクバー/コントロール パネルの [Realtek HD オーディオマネージャ] (Realtek HD Audio Manager) アイコンから設定することが できます (オーディオメニューを立ち上げるにはタスク バーのアイコン を右クリックしてください)。音量は **Fn + F5/F6** キーの組み合わせで調節することができま す。



録音のセットアップ

コンピュータに最適な品質で音源を録音するには、次の 手順に従います。

- [コントロールパネル]に移動します。アイコン表示であること を確認します。
- [Realtek HD オーディオ マネージャ]をクリックします(または タスクバーのアイコン を右クリックし、[サウンドマネー ジャ]を選択します)。
- [マイク](タブ)で[マイク効果](タブ)をクリックし、[ノ イズ抑制](ボタン)をクリックして選択するか、[録音ボ リューム]レベルを約60に調整し、最適な録音品質を確保しま す。
- 4. [OK]をクリックし、[サウンド] (ショントロールパネルを閉じます。



図 1 - 12 Realtek HD オーディオ マ ネージャ - 録 音のセット アップ

1-18 オーディオ機能

5.1 または 7.1 サラウンド サウンド向け セットアップ

システムを 5.1 または 7.1 サラウンド サウンド向けに セットアップするには、オーディオ ケーブルをライン入 カ、ヘッドフォン出力、マイク入力、S/PDIF 出力ジャッ ク(7.1 スピーカーのみ)に接続する必要があります。

- 1. [コントロールパネル] に移動します。*アイコン表示*であること を確認します。
- [Realtek HD オーディオ マネージャ]をクリックします(または タスクバーのアイコン を右クリックし、[サウンドマネー ジャ]を選択します)。
- [スピーカー] タブをクリックし、[スピーカー設定] タブをク リックします。
- 【スピーカー設定】メニューから [5.1 スピーカー /7.1 スピー カー]を選択します。



- フロント スピーカー ケーブルをヘッドフォン出力ジャックに差 し込みます。
- スピーカーのケーブルを次のように差し込みます(各ケーブル を該当するジャックに接続する際、例えばステレオ ミニから デュアル RCA への変換アダプタなど、アダプタが必要な場合が あります)。

- ライン入力ジャック = 側面 スピーカー出力
- S/PDIF 出力ジャック = リア スピーカー出力 (7.1 スピーカーのみ)
- マイク入力ジャック=センタースピーカー/サブウーファ出力
- 7. 各ケーブルを差し込むに従い、ダイアログボックスが開きます。
- クリックして差し込まれたスピーカー(例:リアスピーカー出 カ)に従って該当するボックスにチェックを入れ、[OK] をク リックして設定を保存します。
- [OK] をクリックして [Realtek HD オーディオ マネージャ]を終 了します。



図1-14-接続デバイス自動ポップアップ



Sound Blaster オーディオ

Sound Blaster アプリケーションをインストールし、ゲー ムや音楽、映画で最高のパフォーマンスを確約するため にオーディオ設定を要件に合わせて設定できるように します。



Sound Blaster アプリケーションのインストール

- 1. [Option Drivers] をクリックします。
- Win 7 - [6.Install SBX-Fi MB2 AP] > [はい] をクリックします。
- 3. 希望の言語を選択します、「はい」の順にクリックします。
- 4. 「次へ]> 「フルインストレーション」をクリックします。
- 5. [次へ] > [完了] をクリックするとコンピュータが再起動します。

Sound Blaster アプリケーションのアクティベー ション

Sound Blaster アプリケーションを初めて実行するとき、 アプリケーションを有効にする必要があります。

- 1. アプリケーションを有効にするには、インターネットに接続され ている必要があります。
- 2. デスクトップのアイコン 💏 をダブルクリックし、 [アプリケー ション](ボタン)をクリックします。

- 3. プログラムがインターネットに接続し、アクティベーションキー を確認します。
- 4. 「終了」をクリックしてアプリケーションの有効化を完了します。
- 5. コンピュータを再起動します。

Sound Blaster アプリケーション

 $(Win 7) [X - b] = \lambda - ([X - b]) = [T - b]$ のプログラム] > [Creative] > [Sound Blaster X-Fi MB-2]) bb, Sound Blaster $\mathcal{P}\mathcal{T} \cup \mathcal{F} \to \mathcal{T} \cup \mathcal{F} \to \mathcal{T}$ きます。

(Win 8) スタート画面上のアイコン (Sound Blaster X-Fi MB-2) をダブルクリックし、Sound Blaster アプリケー ションを実行します。

THX Tru Studio Pro & HDMI

- 1. HDMI ディスプレイを HDMI 出力ポートに接続すると、THX Tru Studio Pro のコントロールが無効になります。
- 2. 警告ボックスがポップアップし、「別のオーディオデバイスを選 択しますか?」とプロンプトされます。
- 3. 外部ディスプレイからの HDMI オーディオ出力を使用し続けるに は、「いいえ」をクリックします(外部 HDMI ディスプレイに接 続されているとき別のオーディオデバイスの選択を試みないでく ださい)。



図 1 - 15 **THX TruStudio** Pro HDMI ディ スプレイ警告

1-20 オーディオ機能

HDMI オーディオ設定

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) はオーディ オとビデオ信号の両方を搬送するため、次の指示に従っ てオーディオ出力を設定する必要があります。設定はお 買い上げのオプションでインストールされたビデオ カードによって異なります。

Windows の HDMI 向けオーディオセットアップ

- 1. HDMI 対応デバイスを HDMI 出力ポートに接続します。
- 2. [コントロールパネル] に移動します。
- [サウンド] ●([ハードウェアとサウンド] メニューで)をク リックします。
- 4. [再生] タブ をクリックし。
- 5. 再生デバイスが選択されます。
- 6. 一部の場合、オーディオデバイスを選択して [既定値に設定] (ボタン)をクリックする必要があります。
- [OK]をクリックし、[サウンド]
 コントロールパネルを閉じます。



電源オプション

1-22 電源オプション

Windows の [電源オプション] ([ハードウェアとサウンド] メニューで)のコントロールパネルで、コンピュータの電源管理機能を設定することができます。電源プランを使って電源を節約したり、左のメニューから電源ボタン、 スリープボタン、コンピュータカバー(閉じた時)、ディスプレイとスリープモードのオプションを設定することが できます。[省電力] プランはコンピュータの性能に影響を及ぼす可能性があることにご注意ください。

クリックして既存のプランの一つを選択するか、左のメニューで[電源プランの作成]をクリックし、オプション を選択して新しいプランを作成してください。詳細な設定オプションにアクセスするには、[プラン設定の変更]を クリックし、[詳細な電源設定の変更]をクリックしてください。

2-9 ページの"バッテリ情報"に記載されるバッテリの取り扱いに関する説明にご注意ください。

・ すべてのコントロ	コールパネル項目 • 電源オプション • 4 コント	ロール パネルの検索 り	〇〇〇 · 🗟 · すべてのコントロールパネル項目 · 電源	はプション 🔸 システム設定	- 4 コントロールパネルの検索
コントロール パネル ホーム スリーブ解除時のパスワード 程度 駆逐ボタンの動作を選択する D/(~を閉じたときの動作の 選択	 電気ブランの選択 電気ブランによってコンピューターのパフォーマンスを聴たにしたり、電力を含 を選択してアクティブにすめ、プランを選択してから電力放きを変更すること いく電力プランなどの プランはパッテリメーターに表示されます (クランス(振気) 	前したりできます、ブラン でカスタマイズしてくださ ブラン校定の変更 ・ ブラン校定の変更	電源ボタンの芝生とパスワード保護の用 コンピューターの風感説定を選択できま プランに運用されます。 電源とスリーブ ボタンおよびカバーの沿	物化 す。このページの酸走に対して行 注 」「ッテリ駆動	う変更は、お使いのすべての風源 ダ 電源に接続
■源プランの作成 ディスプレイの電源を切る時 間の指定 コンピューターがスリープ状 意になる時間を変更	ハートウエン・ビザートとれている物目に、自動的にパレオーマンスと電 ります。 ① 各種力 可能な限りコンピューターのパフォーマンスを低下させ、電力の消費を料 追加のプランを提します	プラン設定の変更 「フラン設定の変更 決ます。	 (じ) 電源ボタンを押したときの動作 (ご) スリーブボタンを押したとき(動作: (ご) 数方: (ご) カバーを閉じたときの動作: 	1: スリーブ状態 ◆ 何もしない スリーブ状態 休止状態 シャットダウン スリーフ状態 ◆	スリープ状態 スリープ状態 スリープ状態 -
8志項目 風人設定 Vindows モビリティ センタ 	◎ 同パフォーマンス パフォーマンスを優先しますが、電力の消費が増える可能性があります。	プラン設定の変更	スリーブ解除時のバスフード得望 ● 現在利用単位でなかい協定を変更じ の バスワードを必要とする (原則) コンピューターのスリーブ解解分 を簡単にない取り、高速いのコンは ダーアカウンド・バスワードを必要としない スリーブス数が指定されたときに、 、	ます 酸されたときに、パスワードを、 ミューターのデータにアクセスす。 ほたは変更 スクリーンがロックされていない キャッ	入力してスクリーンのロック ることはできません。 ユー いため値でもお使いのコン

図1-17-電源オプション

第2章:電源&電源管理機能

概要

この章の内容:

- 電源およびバッテリ管理機能
- バッテリ情報

電源

コンピュータはAC/DC アダプタとバッテリパックのいずれかで給電することができます。

AC/DC アダプタ

コンピュータ付属の AC/DC アダプタのみをご使用ください。間違ったタイプの AC/DC アダプタをご利用になると、 コンピュータを破損する恐れがあります。

バッテリ

バッテリを使うと、外出先やコンセントが利用できない場所でノートブックコンピュータを使用することができま す。バッテリの寿命は、使用中のアプリケーションや設定により異なります。バッテリの寿命を延ばすには、充電 前に必ずバッテリを完全に消耗してください。

概要 2 - 1

コンピュータの電源を入れる

これでノートブックコンピュータの準備が整いました。電源を入れるには、フロントパネル右上の電源ボタンを押してください。

コンピュータの電源が入っている際、電源ボタンを4秒以内で押すと、ス**りープ/休止状態/シャットダウン**のいずれかのホットキーとして使用することができます(但し、ボタンを4秒、またはそれ以上押してシステムを強制終了します)。*Windows*の[コントロールパネル]にある[電源オプション]([ハードウェアとサウンド]メニューで)でこの機能を設定することができます。



シャットダウン

ß

コンピュータの電源を切る 際は、必ず [スタート] メ ニューから、[シャットダウ ン]を選択してください。

こうしてシャットダウンす ることで、ハードディスク やシステムのトラブルを防 ぐことができます。

2

2-2 コンピュータの電源を入れる
電源プラソ

電源プランにより省電力設定ができます。既存の**電源プラン**を使用(または変更)、も しくは新しいプランを作成できます。

指定の時間が経過後ディスプレイの電源を切る、非アクティブな時間の経過後コン ピュータをスリープ状態にするといった設定が調整できます。

[詳細設定]の追加設定オプションにアクセスするには、[プラン設定の変更]をクリックし、[詳細な電源設定の変更]をクリックしてください。



ク 操作の再開

2

ディスプレイがオフ状態の場合、キーボードのいずれかのキーを押してシステムを復帰できます。

スリープモードからは、ス リープボタン(Fn + F4 キーの組み合わせ)、または 電源ボタンを押すことでシ ステムを復帰できます。

パスワード

データ保護のため復帰時の パスワードを有効にするよ うお勧めします。

図2-1- 電源オプション

電源プラソ 2 - 3

各 *Windows 電源プラン*でも省電力のためにシステムのプロセッサの性能を調整することができます。もしシステム性能が低下していると感じられる場合(特に DC/ バッテリ電源使用時)は、お試しになる価値があります。

[高パフォーマンス]設定では、AC 電源ソースから給電時に最高のパフォーマンスを提供します。[省電力]設定 (この設定は電源を維持するためにパソコンの全体的なパフォーマンスを低下させることがあります)を選択する と、バッテリ(DC 電源)で給電時に電源を最大限に節約することができます。

電源オプション	/	+ ++ =>h	コールパネルの検索
コンピューター rブにするか、フ 細	アーのパフォーマンスを目 プランを選択してから目	設大にしたり、電力を節 記力設定を変更すること	約したりできます。 プラン でカスタマイズしてくださ
メーターに表示	示されます		
契)			プラン設定の変更
でサポートされ	れている場合に、自動的	にパフォーマンスと電	カ消費のバランスを取
			プラン設定の変更
レビューターの	のパフォーマンスを低下	させ、電力の消費を抑	えます。
ます ――			(^
ンス 々スを優先します	すが、電力の消費が増え	る可能性があります。	プラン設定の変更
画	面の明るさ: 0	0 🎍	

図2-2-電源プラソ

2-4 電源プラソ

省電力状態

省電力状態を使うと、ノートブックの操作を停止し、次に停止した場所から再開する ことができます。

スリープ状態

スリープでは、システムがスリープ状態に入る前に、すべての作業や設定、環境設定 がメモリに保存されます。オペレーティングシステムで指定したある特定の時間、コ ンピュータを使用しないと、省電力のためスリープ状態に入ります。

PC は数秒でスリープから復帰し、最後に使用したアプリケーションやファイルを再 開せずに、停止した場所(デスクトップにあったままの状態)へ戻ります。

スリープ状態のモバイル PC がバッテリ電源で作動している場合、システムは最小限 の電力のみを使用します。長時間続くと、バッテリがなくなる前にすべての情報を ハードディスクに保存し、コンピュータをシャットダウンします。 レスリープ状態& モバイル PC バッテリ スリープ状態のモバイル PC はバッテリ電源をほとんど使用しません。 長時間続くと、コンピュー タは開いているドキュメン トやアプリケーションを ハードディスクに保存しま す。

電源プラソ 2 - 5

2

休止状態

休止状態はあらゆる省電力状態の中でも使用電力が最少で、システムの電源を切る前にすべての情報をハードディ スクの一部に保存します。停電が発生した場合、システムはハードディスクから作業を復旧できます;作業がメモ リーにのみ保存されている時停電が発生した場合、作業は消失します。休止状態でも数秒で最後に停止した場所に 復帰します。モバイル PC をしばらく使用せず、バッテリ交換の機会がない場合は PC を休止状態にしてください。

シャットダウン

新しいハードウェアをインストールしようとする場合(必ずバッテリを外し、*第5 章*の安全のしおりに従ってくだ さい)、数日間コンピュータを使用しない場合、またはコンピュータを復帰させ予定したタスクを起動させる必要が ない場合は、コンピュータをシャットダウンしてください。操作をシャットダウンから完全復帰する時間はスリー プや休止状態から復帰する時間よりも長くかかります。

2

2-6 電源プラソ

電源ボタンの設定

電源 / スリープボタン(Fn + F4 キーの組み合わせ)とカバーを閉じることで、コン ピュータが省電力状態になるよう設定できます。



データ保護のためスリープ 解除時のパスワードを有効

にするようお勧めします。

ß

パスワードの保護

しかし左メニューの[ス リープ解除時のパスワード 保護]をクリックし、オプ ションを選択([現在利用可 能ではない設定を変更しま す]をクリック)すること で[電源オプション]メ ニューからこの設定を無効 にすることができます。

図2-3-電源オプション-電源ボタンの定義

操作の再開

電源ボタンを押すか、場合によってはスリープボタン(Fn + F4 キーの組み合わせ)を 押すことにより、省電力状態から操作を再開できます。

電源状態	アイコン ひ/し カラー	再開するには
電源オフ	オフ	電源ボタンを押す
スリープ	緑で点滅	電源ボタンを押す
		スリープボタン(Fn + F4 キーの組み合 わせ)を押す
休止状態	オフ(バッテリ)	電源ボタンを押す
	オレンジ(AC/DC アダプタ)	
ディスプレイの電 源オフ	禄	オンにするにはキーを押すかタッチ パッドを使用

カバーを閉じる カバーを閉じた時コン ピュータが**スリープ**状態に なるよう選択した場合、カ バーを開けるとシステムが 復帰します。

ß

表 2 - 1 操作の再開

ア電源ボタン

コンピュータの電源が入っている際、電源ボタンを 4 秒以内で押すと、スリープ / 休止状態 / シャットダウンのいずれかのホットキーとして使用することができます(ボタンを4秒、または それ以上押してシステムを強制終了します)。

バッテリ情報

バッテリの取り扱いについては、次のガイドラインをお読みください。

バッテリ電源

お使いのノートブックコンピュータのバッテリ寿命は使用中のプログラムや周辺装置など様々な要素により異なります。**電源プランの**[詳細設定]から行われる操作 (例:シャットダウン、休止状態等)を決め、バッテリ切れやバッテリ低下のレベル を設定できます(2-3 ページの図2-1を参照)。

現在のバッテリレベルや充電状態を確認するには、タスクバーのバッテリアイコン **1** をクリックしてください。





バッテリ情報 2 - 9

バッテリの節約する

- 電源を節約する電源プラン(例:省電力)を使用してください。しかし、これによりコンピュータの性能が影響を受ける場合があることにご注意ください。LCD ディスプレイの輝度レベルを下げてください。AC/DC アダプタから電源供給がない場合、節電のためLCD の輝度がわずかに低下します。
- ディスプレイの電源が切れるまでの時間を短縮してください。
- ワイヤレスや Bluetooth、モデム、通信アプリケーションは、使用していない場合は閉じてください。
- 不必要な外部デバイスは切断 / 削除してください、例: USB デバイス。

Windows モビリティセンター Windows モビリティセンター のコントロールパネルで、バッテ

ß

リ状態、使用している電源プラン、ワイヤレスデバイスの状態等に関する情報に容易にアクセスできます。

ディスプレイの明る さ	(M)	() 残り: 97%	ディスプレイが接続 されていません
		バランス・	ディスプレイの接続(C)
明るさ(B)	音量(V)	バッテリの状態(A)	外付けディスプレイ(X)
同期パートナーシップがありません	プレゼンテーション していません		
同期の設定(S)	オンにする(U)		
同期センター(N)	プレゼンテーション設定(P)		

図2-5 Windows モビリティセンター

2

2-10 バッテリ情報

バッテリ寿命

不当なメンテナンスはバッテリの寿命を縮めることになります。バッテリの寿命を延ばすには、最低でも 30 日ごと にバッテリを使いきり、再度完全に充電してください。

バッテリはご自分で取り外さないでください。何らかの理由でバッテリを取り外す必要がある場合は、専門家にご 依頼ください。

新しいバッテリ

新しいバッテリは、ご使用になる前に必ず完全に電気を放出してから、完全に充電してお使いください(放電及び 充電方法については 2-13 ページの"バッテリ FAO" を参照)。 2

AC/DC アダプタでバッテリを充電する

AC/DC アダプタをコンセントに指し込んでおくと、 バッテリパックは自動的に充電されます。コンピュー タの電源が入っており、作業中の場合は、バッテリを 完全に充電するまでに数時間かかります。コンピュー タの電源が切れた状態で、コンセントに接続しておく と、バッテリの充電所要時間は短縮されます。(バッ テリ充電状態に関しては1-6ページの"LED インジ ケータ"、バッテリパックの維持については2-9ペー ジの"バッテリ情報"をご覧ください。)

バッテリパックの正しい取り扱い

- バッテリは絶対に分解しないでください。
- バッテリは絶対に火気のある場所や高温にさらさないでください。爆発の恐れがあります。
- 金属端子(+、-)を互いに接続しないでください。

泛

バッテリに関するご注意

バッテリを不当に放置すると、爆発の危険があります。

製造元の推奨する全く同じタイプ、または同等のバッテリと 交換してください。使用済みのバッテリは製造元の指示に従 い放棄してください。

破損バッテリに関する警告

ノートブックのバッテリに物理的欠陥(落とした後にバッテ リが曲がってしまったなど)、異臭などが生じた場合は、す ぐにコンピュータの電源を切り、サービスセンターにお問い 合わせください。バッテリを落とした場合は、破損したバッ テリでコンピュータが作動したとしても、バッテリの使用を 中止することをお勧めします。回路にダメージを与え、火災 の原因となる恐れがあります。また、2年に一度はコンピュー タのバッテリを交換することをお勧めしています。

バッテリ FAQ

バッテリはどうしたら完全に使い切ることができるのですか?

コンピュータをバッテリがなくなるまでバッテリのみでご使用ください。バッテリ低残量のメッセージが表示され てもコンピュータの電源を切らずに、コンピュータがバッテリを使い切り、自動的に電源が切れるまでそのまま放 置してください。

- 1. すべてのファイルとアプリケーションを保存し閉じます。
- 2. バッテリ放電のための電源プランを作成し、全てのオプションをなしに設定します。
- 3. [プラン設定の変更]を(保存してから)クリックし、[詳細な電源設定の変更]をクリックします。



図2-6-電源プラソの作成

2

- 4. バッテリまでスクロールダウンし、+をクリックしてバッテリオプションを展開します。
- 5. 下記のオプションを選択します(警告が表示されたら[はい]をクリックします):

2 X	2 ●第二日 2 ● 2 ● 2 ● 2 ● 2 ● 2 ● 2 ● 2 ● 2 ● 2	
詳細設定 カスタマイズする電源プランを選択してから、お使いの コンピューターで電源を管理する方法を反映している設 定を選択してください。	日本級5定 カスタマイズする希達プランを選択してから、お表いの コンピューターで発展を管理する方法を反称している設 定を選択してください。	
■ マルチメディアの設定 □ パッチブ □ パッチブリ第 □ パッチリ以前の操作 パッチリ規範 パッチリ規範のレベル □ パッチリレ第のレベル ■ 電気接続時:0% □ パッチリリ期のレベル パッチリリ期のレベル パッチリリ規範的にパット ブランの設定を確定(R)	電源接続時: 5% 日 パッテッジを下の適応 パッテッジを下の適応 、オン 電源に満続: オン 日 パッテッジを打つの通行しない ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<i>図</i> 2-7 電源オプション詳細設 定 - バッテリ
OK キャンセル 適用(A)	OK #v:AZA MUJKA)	

- バッテリ低下のレベル = 0%
- バッテリ切れのレベル=0%
- バッテリ低下の操作 = 何もしない
- バッテリ切れの操作(バッテリ駆動)=シャットダウン
- バッテリ切れの操作(電源に接続)=何もしない

バッテリはどうしたら完全に充電できるのですか?

バッテリを充電する際は、LED 充電インジケータがオレンジから緑色に変わるまで、途中で中断しないでください。

バッテリはどうやって維持するのですか?

30日に一度、またはバッテリを部分的に 20回ほど使用した後は、バッテリを完全に充電し、完全に使い切るよう 心がけてください。

2 - 14 バッテリ情報

第3章:ドライバとユーティリティ

概要

この章では、ノートブック PC の操作やサブシステムの 向上に必要なドライバおよびユーティリティのインス トールについて説明しています。このシステムには、ほ とんどのオペレーションシステムでは対応できていな い最新のハードウェアコンポーネンツが含まれていま す。このため、オペレーションシステムにおいてインス トール時に自動設定ができないシステムコンポーネン トがあります。一部のシステムについては、手動でドラ イバやユーティリティのインストールが必要となりま す。

HDD RAID サポート

ハードディスクは AHCI モード (デフォルト) または RAID モード (高パフォーマンスまたは保護用) でセッ トアップすることができます。ハードディスクを RAID モードでセットアップするには、*Windows* OS をインス トールする前に行う必要があることに注意してくださ い(6-2 ページの"RAID のセットアップ-Windows 7" を 参照)。

インストールが必要なもの

Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクには、 ノートブック PC の正しい操作に必要なドライバやユー ティリティが含まれています。

3-3 ページの表3-1 にはインストールに必要なものが 表示されています。必ず表に示す順序でドライバをイン ストールしてください。

オプショナルモジュールドライバ ワイヤレス LAN、PC カメラ、指紋リーダー、Bluetooth、 RAID のドライバインストール手順については、*第6章* :オプションとモジュールをご覧ください。

ドライバインストール方法

ドライバのインストールは、autorun プログラムによる 方法と手動による方法を選択できます。

Drivers Installer プログラムの使用

Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを挿入 してください。[Install Drivers] (ボタン) をクリックし てください。もしくは [Option Drivers] (ボタン) をク リックしオプションのドライバメニューにアクセスし てください。インストールしたいドライバをクリックし て選択します (インストールに際してドライバをメモし て置きます)。メモ:ドライバの再インストールが必要な 場合は、まずそのドライバをアンインストールする必要 があります。



ドライバのインストール時はコンピュータが有効な電源に 接続された AC/DC アダプタによって電源供給されている ことを確認してください。一部のドライバはインストール 手順時に大きな電力を消費することがあり、バッテリ電源 の残量が不足しているとシステムがシャットダウンし、シ ステムの問題が生じることがあります(安全性の問題はな く、パッテリは1分以内に充電可能になります)。

図 3 - 1 - Drivers Installer

3-2 インストールが必要なもの

表3-1-インストールの手順

ドライバ - Win 7/Win 8	ページ	
チップセット	3-5 ページ	<u>手動でのドライバインストール</u>
ビデオ	3-5 ページ	Drivers Installer アプリケーションの [Browse CD/ DVD] ボタンをクリック1. 適切たドライバフォ
ネットワーク(LAN)	3-5 ページ	ルダの実行ファイルをブラウズしてください。
カードリーダー	3-5 ページ	
タッチパッド(TouchPad)	3-5 ページ	WLAN と Bluetooth のコンホモシュール Intel およびサードパーティWLAN と Bluetooth の
Hot-Key ボタン	3-5 ページ	コンボモジュールには WLAN と Bluetooth ドライ
USB 3.0	3-6 ページ	バの両方をインストールする必要があります。
Intel MEI	3-6 ページ	<u>Bluetooth モジュール 2.0 のみ</u>
オーディオ	3-6 ページ	ドライバのインストールは必要ありません。
Intel Rapid Storage Technology	3-6 ページ	Windows Update
PC カメラ(オプション)	6-5 ページ	ドライバをすべてインストールした後、最新のセ
ワイヤレス LAN ジュール(オプション)	6-10 ページ	イユリディ更新寺を取得できるよう Windows Update を有効にしてください(更新には Microsoft
指紋リーダー モジュール(オプション)	6-12 ページ	の Hotfix が含まれます)。
Bluetooth モジュール(オプション)	6-14 ページ	
Sound Blaster オーディオ	1-21 ページ	

3

インストールが必要なもの 3-3

新しいハードウェアの検出

インストール時に"新しいハードウェアが見つカりまし た"というメッセージが表示されたら、[キャンセル]を クリックしてウィンドウを閉じ、インストール画面の指 示に従ってください。

ユーザアカウントコントロール

ドライバインストール手順の一環として [**ユーザアカウ** ントコントロール]のプロントが表示された場合は、[続 行] または [許可] をクリックし、インストール手順を 指示通りに行ってください。

Windows セキュリティメッセージ

ドライバインストール過程の一環として Windows セ キュリティメッセージが表示された場合は、" このドラ イバソフトウェアをインストールします " または [イン ストール] をクリックしインストール手順を続行してく ださい。

使用中のWindowsのバージョンよりも後にドライバが発 売された場合は、このメッセージが表示されます。ここ で供給されているすべてのドライバは、Windowsの認証 済みです。

各ドライバの更新と再インストール

各ドライバを更新または再インストールする場合は、本 来のドライバをアンインストールする必要がある場合 があります。

この場合は、Windowsの[コントロールパネル]で[プ ログラムと機能]アイテムをダブルクリックしてくださ い。クリックしてドライバを選択(表示されていない場 合は下記参照)し[アンインストール]をクリックして から、画面の指示に従ってください(コンピュータを再 起動する必要がある場合があります)。本章の説明通り にドライバを再インストールしてください。[プログラ ムと機能]にドライバが表示されていない場合:

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- [システム](アイコン)をダブルクリックします。[システム](アイコン)は [システムとセキュリティ](カテゴリ)の中にあ ります。
- 3. [デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。
- 更新または再インストールを行うドライバの[デバイス]をダブ ルクリックします("+"をクリックして選択を展開する必要があ る場合があります)。
- 5. [ドライバ] タブをクリックし、[ドライバの更新] または [削 除] ボタンをクリックし、画面の指示に従います。

3-4 インストールが必要なもの

ドライバインストール手順

チップセット

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [1.Install Chipset Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [はい] > [次へ] > [次へ] をクリックします。
- 4. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

NVIDIA ビデオ

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [2.Install VGA Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [同意 / 続行] ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し。
- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. [今すぐ再起動する] をクリックするとコンピュータが再起動し ます。

AMD ビデオ

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [2.Install VGA Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [インストール] をクリックします。
- [高速]または [カスタム] (ドライバインストール設定を手動 で設定したい場合)ボタンをクリックし、[次へ] をクリックし ます。
- 5. [受諾する] > [はい] をクリックします。
- 6. [終了] > [はい] をクリックするとコンピュータが再起動しま す。
- コンピュータの再起動後、[今すぐ再起動]をクリックして再度 再起動し、ビデオドライバを更新します。

ネットワーク

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [3.Install LAN Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [インストール] をクリックします。
- 4. [完了]をクリックします。

カードリーダー

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [4.Install Cardreader Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [完了]をクリックします。

タッチパッド

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [5.Install Touchpad Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] をクリックします。
- ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し、[次へ]の順に クリックします。
- 5. [完了] > [今すぐ再起動する] をクリックするとコンピュータが 再起動します。

Hot-Key ボタン

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [6.Install Hotkey AP] > [はい] をクリックします。
- 3. [Next] > [Next] をクリックします。
- [Finish] > [Finish] をクリックするとコンピュータが再起動し ます。

インストールが必要なもの 3 - 5

USB 3.0 (Win 7)

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [7.Install USB 3.0 Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [はい] > [次へ] > [次へ] をクリックします。
- 4. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

Intel MEI

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- Win 7 [8.Install MEI Driver] > [はい] をクリックします。
 Win 8 [7.Install MEI Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [はい] > [次へ] > [次へ] をクリックします。
- 4. [完了]をクリックします。

オーディオ

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- Win 7 [9.Install Audio Driver] > [はい] をクリックします。
 Win 8 [8.Install Audio Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] をクリックします。
- 4. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

インテル®ラピッド・ストレージ・テクノロ ジー(IRST)

BIOS で AHCI モードでセットアップする場合、インテ ル ® ラピッド・ストレージ・テクノロジー(IRST)ド ライバをインストールして RAID システムまたは SATA ドライブをサポートします。

- 1. [Option Drivers] をクリックします。
- 2. Win 7 [7.Install IRST Driver] > [はい] をクリックします。 Win 8 - [6.Install IRST Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [はい] > [次へ] > [次へ] をクリックします。
- (完了)をクリックするとコンピュータが再起動します(コン ピュータが起動した後、システムを再起動する必要があります)。

IRST ドライバのインストール後、Windows システムは ドライバをすべて読み込むために最大 5 分かかること があります。

3-6 インストールが必要なもの

Windows エクスペリエンス インデックス

ビデオ (VGA) ドライバのインストール後、システムが 再起動されると、OS が自動的に "Winsat.exe" を実行し、 パフォーマンスを評価します。今回システムを再起動し た場合、次の指示に従って情報を更新してください。

ドライバをすべてインストールした後、Windows エクス ペリエンス インデックスで正確なスコアを取得するた め、この手順に従ってください (AC/DC アダプタが接続 されていることを確認してください):

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- [パフォーマンスの情報とツール]([システムとセキュリティ]> [システム]> [Windows エクスペリエンス インデックスの確 認])をクリックします。
- 3. [このコンピューターの評価] / [評価を再実行] / [今すぐ最新の 情報に更新] をクリックします。
- 4. コンピュータによるシステムの性能の評価に数分かかります。
- 5. コントロールパネルを閉じます。

PC カメラ 6-5 ページの"PC カメラドライバのインストール(Win 7)" のインストール手順をご覧ください。

ワイヤレス LAN モジュール 6-10 ページの" ワイヤレスLAN ドライバのインストー ル" のインストール手順をご覧ください。

指紋リーダー 6 - 12 ページの"指紋リーダードライバのインストール "のインストール手順をご覧ください。

Bluetooth モジュール 6-14 ページの "Bluetooth ドライバのインストール" の インストール手順をご覧ください。

Sound Blaster オーディオ 1-21 ページの "Sound Blaster アプリケーションのイン ストール" のインストール手順をご覧ください。

インストールが必要なもの 3-7

3

3

第4章: BIOS ユーティリティ

概要

この章では、コンピュータの内蔵ソフトウェアに関する説明を記載しています。

診断: POST (パワーオン自己診断) 設定: Setup Utility (セットアップ)

コンピュータを初めてセットアップする場合や、システムの重要な設定を変更した場合(ハードディスクセットアップなど)は、この章をお読みになり、[セットアップ]の本来の設定をご確認ください。初心者の方でも、設定内容や変更内容をメモすることをお勧めします。システムを修理に出す必要がある場合など、こうした情報が役立ちます。

必ず守らなければならない決まりが一つだけあります。それは、**自分がしようとして** いることがよく分かっている場合のみ、変更を試みるということです。多くの設定は システムに要求された設定であり、これを変更すると、システムが不安定になったり、 破損する恐れもあります。自分で設定するのが不安な場合は、専門家に依頼してくだ さい。



セットアッププログラム

Aptio セットアッププログラムが、システムにその設定方法を告げ、基本機能とサブシステム(ポート設定など)を 管理します。

セットアップへの移行

*セットアップ*を実行するには、POST 中に F2 を押してください。システムを起動すると、画面には "Press <F2> to enter Setup (セットアップは <F2> を押してください) "というメッセージが表示されます。" キーボードエラー "(F2 を速く押しすぎる場合によく起こります)が発生した場合は、もう一度 F2 キーを押してください。

コンピュータがすでにオンの状態の場合は、Ctrl + Alt + Del のキーを同時に押してシステムを再起動し、起動時に F2 を押してください。 セットアップのメインメニューが表示されます。

4-2 セットアッププログラム

Mainメニュー

System Date System Time	[Thu 07/19/2012] [09:56:26]	Set the Date. Use Tab to switch between Data elements
SATA Port 0 TOSHIBA MQOLAB SATA Port 1 TOSHIBA MQOLAB SATA Port 2 MATSHITABD-MLT SATA Port 3 Not Present SATA Port 4 Not Present	(320.0GB) (80.0GB) RTAPI	
System Memory: Extended Memory:	640 KB 2048 MB (DDR3)	
MB Series: BIOS Revision: KBC/EC firmware Revision:	******** ******** *******	→←: Select Screen ↑↓: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt.
¥GA Card:	*****	F1: General Help F3: Optimized Defaults F4: Save Changes & Exit ESC: Exit

図 4 - 1 - Main メニュー

System Memory/ Extended Memory (Main \checkmark = = = =)

これらのアイテムには、システムメモリに関する情報が含まれています。

MB Series/ BIOS Revision/ KBC/EC firmware Revision/ VGA Card 等 (Main メニュー)

このアイテムは BIOS のバージョンとビデオカード等に 関する情報を含んでおり、ユーザがせっていすることは できません。

System Time & Date (Main メニュー)

時間設定は24時間制です(00=深夜0時、13=午後1時)。オペレーションシステムで日付と時間の設定を変更すると、ここでの設定も変更されます。一部のアプリケーションも、この変更にあわせて日付ファイルなどを変更する場合があります。

SATA Port # (Main メニュー)

Enter キーを押すとサブメニューが開き、コンピュータの光学デバイス /HDD の設定が表示されます。



abled] CL Mode] abled] anbled] anbled] abbed] →+ Selert Surmen
↑4: salact item Enter: Selact +/-: Change opt. FI: General Help F3: optimized Defaults F4: Save Changes & Exit ESC: Exit

図 4 - 2 - Advanced メニュー

Advanced Chipset Control (Advanced メニュー)

このサブメニューで Bluetooth 電力設定の調整と、イン テル(R) ラピッド・スタート・テクノロジーの有効/無 効を切り替えることができます。

Intel(R) Rapid Start Technology (Advanced メ ニュー)

このメニューから をインテル (R) ラピッド・スタート・ テクノロジーを有効 / 無効にします。ラピッド・スター トのスリープモードは、5~6秒以内に起動し、電力ゼ ロでコンピュータの前の状態を記憶することができま す。

SATA Mode (Advanced メニュー)

このメニューから SATA (シリアル ATA) コントロール

を設定して IDE、AHCI または RAID モードで使用する ことができます。SATA モードはオペレーティングシス テムをインストールする前、かつすべての必要なファイ ルとデータをバックアップした後に設定する必要があ ります(下述の警告を参照)。



Legacy USB Support (Advanced メニュー)

このメニューアイテムで、Legacy Universal シリアルバ スのサポートを有効/無効にします。

Boot Logo: (Advanced メニュー)

このメニューアイテムを使用してシステム起動時の ブートロゴ画面を有効または無効にします。

Power On Boot Beep (Advanced $\neq = = = =)$

このメニューアイテムを使い、コンピュータ起動時の ビープ音を有効または無効にします。

Battery Low Alarm Beep (Advanced メニュー) このメニューアイテムを使って、ローバッテリを知らせ る警告音を有効または無効に設定します。

4

4 - 4 Advanced メニュー

Security メニュー



図4-3-Security メニュー

Set Supervisor Password (Security $\neq = = = -$)

セットアップユーティリティにアクセスするためのパ スワードをこのメニューで有効にすることができます (*Set Supervisor Password*)。コンピュータ OS へは影響し ません。

メモ:既存のパスワードを消去するには、Enterを押して 既存のパスワードを入力します。次に Enter (パスワード は入力しません)> Enterを押し、再度 Enter を押してパ スワード消去を確定します。

メモ:管理者パスワードを設定した後でのみユーザーパ スワードを設定することができます。

[Enabled (有効)]を選択すると、システム起動時に上記 で設定したパスワード(管理者パスワード/ユーザーパ スワード)の入力が要求されます。正しいパスワードを 入力したユーザーのみがシステムを起動させることが できます(下述の警告を参照)。既定では[Disabled (無 効)]に設定されています。



メモ:既存のパスワードを消去するには、Enterを押して 既存のパスワードを入力します。次に Enter(パスワード は入力しません)>Enterを押し、再度 Enterを押してパ スワード消去を確定します。



Boot Option Priorities (Boot $\checkmark = = = -$)

矢印キーを使用してメニューを上下に移動し、F5 キー と F6 キーを使用してデバイスのブート優先度をリスト で上下に移動します(選択下デバイスが白でハイライト されます)。

OS Select (Boot $\neq = = = = =)$

この項目はご利用になるオペレーティングシステムを 設定できます。この項目はオペレーティングシステムを インストールする前に設定する必要があります。

図 4 - 4 - Boot メニュー

コンピュータの電源を入れると、この優先順位に沿っ て、このメニューに記載されたデバイスからオペレー ティングシステムを検索します。最初のデバイスにオペ レーティングシステムが見つからない場合、リストの次 のデバイスでシステムを検索します。右側のヘルプは、 デバイスの順序を上下に移動させるために使います。

Exit メニュー



図4-5-Exit メニュー

[Save Changes and Reset (変更を保存してリセット)] を クリックしてすべての変更を保存します。[Discard Changes (変更を放棄)] または、[Exit Discarding Changes (変更を放棄して終了)] を選択すると、これまでの変更 をすべて放棄します。また、[Load Setup Defaults (初期 設定)] を選択すると、すべての設定を初期設定に戻し、 加えた変更などはすべて放棄されます。 4

第5章:コンピュータの更新

概要

この章では、コンピュータの更新に関する情報を説明しています。記載された内容に 従い、必要な更新を行ってください。何かトラブルが発生した場合は、販売店までお 問い合わせください。始める前に、次のものをご用意ください。

- 小さな Phillips のプラスドライバ
- 小さな通常のドライバ
- 静電気防止用リストバンド

コンピュータの内部を取り扱ったり、修正したりする場合は、静電気による被害や破 損を防ぐために、静電気防止用のリストバンドを着用してください。

この章の内容:

- バッテリの交換
- 光学デバイスの更新
- ハードディスクドライブの更新
- システムメモリの更新

実行に移す前に、手順をよく頭に入れておいてください。

えた。 保証に関する警告
コンピュータの更新を行 う前に、現状の保証が更新 により放棄されるかどう かを販売店にてご確認く ださい。

更新を控えた方が良い場合

コンピュータの更新は、システムケースの取り外し、部品の追加、交換などを要する 場合があります。

次のような場合は、更新を中止してください。

- システムが保証期限内またはサービス契約有効期限内である場合
- 必要な装置が揃っていない場合
- 適切な環境にいない場合
- 自信がない場合

これらの状況が見られる場合は、専門店に部品の交換などを依頼してください。

プロセッサの更新

既存のプロセッサをより高速または新しいものと交換し、コンピュータのアップグレードを図りたい場合は、顧客サービスにご相談ください。プロセッサの交換を誤ると、プロセッサやマザーボードを傷つける恐れがありますので、ご自身での交換はお止めください。

シン氏 電源に関する警告

更新を行う前に、電源を切 り、すべての周辺装置およ びケーブルを取り外して ください(電話回線を含 む)。誤って電源が入って しまうことを防ぐために、 バッテリも取り外してお くことをお勧めします。

取り外しに関する警告

デバイスアップグレード のためにカバーやネジを 取り外す場合は、デバイス の電源を入れる前にカ バーやネジを元通りに取 り付けてください。

5-2 プロセッサの更新

バッテリの取り外し

ご自分でコンピュータのアップグレードを行う自身のある方は、安全を考慮してバッテリを取り外しておくことを お勧めします。通常の状況においては、バッテリは取り外さないでおくことをお勧めします。バッテリを取り外す 前に、AC/DC アダプタをコンピュータから抜いてください。

1. コンピュータの電源をオフにして、AC/DC アダプタを抜き、コンピュータを裏返します。

- 2. ラッチ1を矢印の方向にスライドさせます。
- 3. ラッチ2を矢印の方向にスライドさせ、そのままの位置を維持します。
- 4. バッテリー4をベイ3から持ち上げて取り外します。







図 5 - 1 バッテリの取り外し 5

バッテリの取り外し 5-3

光学デバイスベイの更新

- 1. コンピュータの電源をオフにして、AC/DC アダプタを抜き、裏返してバッテリを取り外します。
- 2. ネジ 1を取り外し、ドライバーを使って光学デバイスを慎重にコンピュータの 2 の箇所から押し出します。
- 3. 新しい光学デバイスをインストールする際は、上述の動作を逆から行います。



図 5-2 光学デバイスの取り外し

5-4 光学デバイスベイの更新

ハードディスクドライブの更新

ハードディスクドライブは、その他の 9.5mm(高) 2.5" シリアル(SATA) ハードディスクドライブと交換するために取り出すことができます(*C-2 ページの"保存容量"*)。ハードディスクベイには(上下)2つのスロットがあり、最大2基のハードディスクを搭載できます。

新しいハードディスクを設定する場合は、オペレーションシステムのインストールの指示に従い、3-1 ページの" ドライバとユーティリティ"に基づき、すべての必要なドライバをインストールしてください。

ハードディスクドライブの更新 5-5

上部ハードディスクベイからのハードディスクの取り外し

- 1. コンピュータの電源をオフにして、AC/DC アダプタを抜き、裏返してバッテリを取り外します。
- 2. ハードディスクベイカバーを確認し、ネジ 1 を取り外します。
- 3. ケースの印3が揃うまでケースカバー2をスライドさせます。
- 4. ハードディスクベイカバー 4 を取り外します。



図5-3-HDD ベイカバーの ネジ&カバーの取り外し

5-6 ハードディスクドライブの更新

- 5. ネジ 5 6 を取り外します。
- 6. タブを掴み、ハードディスクアセンブリを矢印 7 の方向にスライドさせます。
- 7. HDD アッセンブリ<mark>8</mark>を取り外します。
- 8. ネジ 9-12を外し、ハードディスクから絶縁板13を取り出します。
- 9. 新規ディスクのインストール手順を逆に行い、ネジと絶縁板の取り付けを忘れないでください。









ン HDD システム 警告

新しい HDD は白紙です。 ご使用になる前に、次のこ とにご注意ください。 古い HDD から移動させた いバックアップデータが あること。

オペレーションシステム やプログラムをインス トールするためのディス クがあること。 インターネットにアクセ

スできる場合は、オペレー ションシステムの最新ア プリケーションやハード ウェアドライバをダウン ロードしてください。これ らを携帯メディアに保存 してください。

Ø5-4 上部スロットのハード ディスクアセンブリの 取り外し

ハードディスクドライブの更新 5 - 7

下部ハードディスクベイからのハードディスクの取り外し

- 1. コンピュータの電源をオフにして、AC/DC アダプタを抜き、裏返してバッテリーと上のスロット内の HDD を取り外します。
- 2. HDD アッセンブリを矢印の方向1にスライドさせます。
- 3. HDD アセンブリを図に示す角度 2 に持ち上げます。
- 4. ベイから HDD アセンブリ<mark>3</mark>を取り出します。
- 5. ネジ 4 7 を外し、ハードディスクから絶縁板 8 を取り出します。
- 6. 新規ディスクのインストール手順を逆に行い、ネジと絶縁板の取り付けを忘れないでください。







図5-5 下部スロットのハードディスクアセンブリの取り外し

5

5-8 ハードディスクドライブの更新
ハードディスクベイカバーの再度取り付け

- 1. HDD ベイカバーを底面のケースアセンブリに配置し、スライドさせてケースに再度挿入します。
- 2. さらにスライドさせる前にケースの印の位置 1 が揃っているか確認します。
- 3. カバーを矢印の方向2にスライドさせます。
- 4. ネジ 3を再度取り付けます。





図5-6-ハードディスクベイカバーの再度取り付け

ハードディスクドライブの更新 5-9

システムメモリの更新

当コンピュータには 204 ピン SODIMM (Small Outline Dual In-line) **DDR3** タイプのメモリモジュールのために、4 つのメモリソケットが用意されています (対応モジュールタイプについては、*C-1 ページの"メモリ"*で詳細をご 覧ください)。合計のメモリサイズは、コンピュータ起動時の POST 中に自動的に検出されます。

メモリソケットは底面のコンポーネントベイカバーの下に2つ(**プライマリメモリソケット**)、キーボードの下に2 つ(**セカンダリメモリソケット**)あります。2つの RAM モジュールのみインストールする場合は、コンポーネン トベイカバー下のソケットにインストールしてください。

キーボード下の RAM はユーザーによるアップグレードができません。セカンダリメモリソケットのメモリをアッ プグレードしたい場合はサービスセンターにお問い合わせください。

プライマリシステムメモリモジュールの更新

- 1. コンピュータの電源をオフにし、コンピュータを裏返します。
- 2. ネジ 1 と 4 をコンピュータの底部から取り外します。



図 5 - 7 底面カバー & ネジ

- 3. 底面カバーとケースのインジケータ 5 が揃うまでカバーをスライドさせます。
- 4. 底面カバー6を持ち上げてコンピュータ筐体から外します。





図 5 - 8 底面カバーの取り外 し

システムメモリの更新 5 - 11

- 5. 図5-9の矢印(7&8)の方向に、メモリソケットの2つのリリースラッチを引きます。
- 6. **モジュール** 9 が飛び出しますので、これを取り外します。





- 7. 必要に応じてラッチを引き2つ目のモジュールも外してください。
- 8. 新しいモジュールを、約30°の角度で持ち、コネクタをしっかりとメモリスロットに挿入します。
- 9. モジュールは一つの方向にのみ取り付けることができます。モジュールがスロットの奥までしっかりと入っているか確認します。カ任せに押さなくても、モジュールはスロットに収まります。
- 10. スロットのレバーがモジュールを固定する形になるまで、モジュールをメインボードに押し込みます。
- 11. ネジと底部カバーを再度取り付けます(前のページを参照)。

5-12 システムメモリの更新

第6章:オプションとモジュール

概要

この章には、お買い上げの機種や構成によりコンピュータに付随される様々なオプショナルモジュールに関する情報が含まれます。不明点はお買い上げ店のサービス代表にお問い合わせください。

この章には次のような情報が含まれます:

- RAID のセットアップ Windows 7
- PC カメラ
- ワイヤレス LAN モジュール
- 指紋リーダー モジュール
- Bluetooth モジュール
- TPM (Trusted Platform Module)
- スマート・レスポンス・テクノロジー
- インテル®ラピッド・スタート・テクノロジー

RAID のセットアップ - Windows 7

お買い上げオプションにてハードディスクを複数台含 む場合、RAID0(ストライプアレイ)、RAID1(ミラー アレイ)、**リカバリ**などと組み合わせ、耐障害性やパ フォーマンスの向上(*表 6 - 1*を参照)を図ることがで きます。RAIDモードでシリアル ATA ハードディスクを セットアップする前に、以下の準備が必要です:

Microssoft Windows 7 OS ディスク。
 プライマリ HDD ベイ内にインストールしたハードディスク。
 セカンダリ HDD ベイ内にインストールしたハードディスク。
 Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスク。

注:予期せぬシステム挙動を防ぐため、RAID 内のすべ てのハードディスクは完全に同一(同一容量、同一ブラ ンド)である必要があります。

(**RAID** のセットアップ - Windows 8) Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスク内の 英語版ユーザーズ マニュアルをご覧ください。

RAID レベル	説明
RAID 0 (2 台のハード ディスクが必 要)	性能向上のために並行してデータの読み書きを行う 全く同じ内容のドライブです。RAID 0 はストライプ ・ディスクアレイ構造を持ち、データがブロックに分 割され、各ブロックが別々のディスクドライブに書き 込まれます。 ストライプアレイ (RAID 0) は、耐障害性はありま せんので、本来の意味でも RAID とは言えません。1 つのドライブが故障すると、アレイ内のすべてのデー タが失われます。
RAID 1 (2 台のハード ディスクが必 要)	ミラー構成の同一ドライブはデータ保護のために使われます。ミラーアレイの一部であるドライブにエラーが発生すると、ミラードライブ(全く同一のデータを含む)がすべてのデータを処理するようになります。新しいドライブがインストールされると、ミラードライブから新しいドライブにデータが再建されます。 ミラーアレイ (RAID 1) は完全なデータ保護を提供します。データは良好な状態のディスクにコピーされ、故障ディスクの代替に備えます。
リカバリ (2 台のハード ディスクが必 要)	2 つの同じドライブ、マスタドライブとリカバリディ スク間でデータをコピーします。これはマスタドライ ブとリカバリドライブ間でどのようにデータをコ ピーするかに対してより大きなコントロールと、迅速 なボリューム更新、Windows Explorer でのデータ表 示機能を提供します。

表 6 - 1 - RAID レベル

6 - 2 RAID のセットアップ - Windows 7

RAID セットアップの手順

パートI: BIOS

- 1. コンピュータを起動し、F2 を押して BIOS に入ります。
- [Advanced] メニューから、[SATA Mode] を選択し(4-4ペー ジの"SATA Mode (Advanced メニュー)"を参照)、Enter を 押します。
- 3. [SATA Mode] を [RAID Mode] に設定します。
- 4. Esc を押し、[Boot] メニューへ進んでます。
- 5. [Boot] メニューから最初に立ち上げるデバイスとして CD/DVD-ROM ドライブ (Microsoft Windows OS ディスクが挿入されてい ることを確認します)を設定します。
- [Exit] メニューから [Save Changes and Reset] を選択し、
 Enter を押します。BIOS が終了し、コンピュータが再起動します。

パートII: Intel Matrix

1. Ctrl+iを押して RAID 設定メニューに入ります。

1. Croste RAID Volume 2. Delete RAID Volume 3. Reset Disks to Non-RAID	 Recovery Volume Options Acceleration Options Exit Exit
RAID Volumes:	
Physical Devices:	
Port Drive Model Serial #	Size Type/Status (Vol ID)
TOSHIBA MK2565GS X07STIMYT	232.8GB //cm-in/10 2100
2 TOSHIBA MK2565GS X075T1N0T	232.808 5.4000 5.40
↑↓)-Select [ESC]+E	tit [ENTER]-Select

Ø 6 - 1 - Intel (R) Matrix Storage Manager

- 2. [1.Create RAID Volume]を選択し、Enter を押します。
- 3. **"RAID volume name"** を指定してから **Tab** または **Enter** を押し て次のフィールドへ進んでください。
- "RAID level" (RAID 0 または RAID 1 またはリカバリ 6 2 ページの表 6 - 1 を参照)を指定してから Tab または Enter を押 して次のフィールドへ進んでます。
- 5. Enter を押すとシステムが使用するディスク装置を選択します。
- Enter を押し、(適用可能な場合)ストリップの大きさを選択し ます(出荷時は最適に設定)。
- Enter を押し、容量の大きさを選択します(出荷時は最適に設 定)。
- 8. Enter を押しポリュームを作成 (Create Volume) します。
- 9. [Create Volume] までスクロールダウンし、Enter を押してボ リュームを作成します。

RAID のセットアップ - Windows 7 6 - 3

10. Yを押して選択を確認します。

11. これでメインメニューに戻ります。

	3. Rese	t Disks to Non-	RAID	6.	Exit	ation Opt	1008
AID .	Volumes:						
ID I	Name	Level		Strip	Size	Status	Bootable
	MYRAID	Recovery	(Cont.)	N/A	2.32.9GB		Yes
hysi	cal Devices						
Port	Drive Model	Serial #			Size	Type/Stat	cus (Vol ID)
	TOSHIBA MK	2565GS X07STINY	T		232.8GB		
	TOSHIBA MK2	2565GS X07ST1N0	Ŧ		232.9GB		

図6-2-RAID の作成

- [6.Exit (6. 終了)]を選択し、Enter を押してから, Y を押し、 RAID 設定メニューを終了します。
- Windows 7 OS DVD が DVD ドライブにセットされていることを 確認します。コンピュータのスタートアップ時に Windows 7 OS DVD から自動的に起動します (DVD から起動するにはキーを押 すようにプロンプトされます)。
- Enter を押して通常にオペレーティング・システムのインストー ルを続けてください(Windows OS のインストールに関しては、 Windows の取扱説明書をご覧ください)。

6 - 4 RAID のセットアップ - Windows 7

PC カメラ

PC カメラドライバをインストールする前に、PC カメラ モジュールがオンになっていることを確認してくださ い。Fn + F10 キーを使って PC カメラ の電源を切り替え ることができます。モデュールがオンになっていると、 インジケータ ジン が少しの間表示されます。3-3 ペー ジの表 3-1 で示す手順でドライバをインストールして ください。

Windows 8 で写真やビデオの撮影をするためにはカメラ アプリケーションを使用する必要があります(カメラア プリケーションはWindows7のみに提供されています)。

PC カメラドライバのインストール (Win 7)

- 1. PC カメラモジュールがオンになっていることを確認します。
- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 3. [Option Drivers] (ボタン) をクリックします。
- [1.Install WebCam Driver]をクリックして選択し、[はい]をク リックします。
- 5. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

または 「次へ]>「完了]をクリックします。

 PC カメラのデスクトップアイコン をクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます(ハードウェアの電源が切 れている場合は Fn + F10 キーの組み合わせを使って再度電源を 入れます)。



PC カメラのオーディオ設定 (Win 7)

カメラでビデオやオーディオを取り込む場合は、まず Windows のオーディオ録音オプションで必要な設定を 行ってください。

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- 3. [録音] タブ をクリックします。
- 4. [マイク] (Realtek High Definition Audio)を右クリックし、アイ テムが無効になっていないことを確認します。
- [マイク]をダブルクリックします(または右クリックメニュー から [プロパティ]を選択します)。
- [レベル](タブ)をクリックし、[マイク]/[マイクブースト] のスライダーを必要なレベルに調整します。
- 7. [OK]をクリックし、コントロールパネルを閉じます。
- PC カメラのデスクトップアイコンをクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます。
- 「デバイス」のメニュー項目に進み、「マイク (Realtek High Definition Audio)]を選択します(横にチェックマークが付いて いるはずです)。
- [キャプチャ]メニューヘアクセスし、[オーディオキャプチャ]
 を選択します(横にチェックマークがあります)。
- 11. 最高のサウンド録音品質を得るには、[Realtek HD オーディオ マネージャ] コントロールパネルで [Noise Suppression] (ノイ ズ抑制)を有効にします (*1 - 19 ページの " 録音のセットアップ* "を参照)。

カメラアプリケーション (Win 7)

PC カメラアプリケーションはビデオの表示やテストな ど一般的な用途に便利なビデオビューアです。ビデオ ファイルを .avi 形式にキャプチャすることもできます。 ビデオのキャプチャ:

- PC カメラのデスクトップアイコン をクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます(キャプチャを行う前に キャプチャファイルの設定をお勧めします。このページの"キャ プチャファイルの設定 "を参照)。
- [キャプチャ]メニュー進み(オーディオもキャプチャしたい場合は、*このページの"PC カメラのオーディオ設定 (Win 7)"*を参照)、[キャプチャ開始]を選択します。
- ビデオのキャプチャを開始するには[OK]をクリック(ポップ アップボックスにファイルの位置が表示されます)し、キャプ チャを停止するには[Esc]を押します(Windows Media Player でファイルを開くことができます)。

キャプチャファイルの設定

ビデオファイルをキャプチャする前に、キャプチャファ イルの設定ができます。ファイルの上書きを防ぐには、 [ファイル]メニューの[キャプチャファイルの設定]オ プションで、キャプチャ前にファイル名と保存場所を指 定してください。名前と場所を設定したら、[開く]をク リックしてください(ファイルサイズについては、[キャ ンセル](Cancel)を選択して無視することができます)。

ビデオファイルサイズを小さくする

高解像度のビデオファイルのキャプチャには各ファイ ルに大きなディスク容量が必要となります。ビデオの録 画後、ビデオのファイルサイズ (ファイルを右クリック して [プロパティ]を選択)とお使いのハードディスク の空き領域 ([コンピュータ]を開き、ハードディスク を右クリックして [プロパティ]を選択)を確認します。 必要に応じて CD や DVD、USB フラッシュドライブな どのリムーバブルメディアに録画したビデオファイル を移動させることができます。

Windows 7 システムは C: ドライブに少なくとも 15GB の空き領域が必要です。システムの問題を回避するた め、キャプチャしたビデオファイルを C: ドライブ以外 の場所に保存し(6-6 ページの"キャプチャファイルの 設定"を参照)、キャプチャしたビデオのファイルサイ ズを制限するか、ビデオ解像度を低くする(下記参照) ことを推奨します。 ビデオ解像度出力サイズを小さくするには:

- PC カメラのデスクトップアイコンをクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます。
- [オプション] へ進み、スクロールダウンで [Video Capture Pin...]を選択します。
- キャプチャされたファイルのサイズを小さくするには、[出力サ イズ] ドロップダウンボックスをクリックし、より低い解像度サ イズを選択します。

画面のちらつきを取り除く

PC カメラアプリケーションで見るビデオ画面にちらつ きが見られる場合は、[Video Capture Filter](ビデオキャ プチャフィルタ)のオプションから調整を試みることが できます。

- PC カメラのデスクトップアイコンをクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます。
- [オプション] へ進み、[Video Capture Filter...](ビデオキャプ チャフィルタ ...)を選択します。
- [周波]のボックス([プロパティページ]で)から、50Hz また は60Hz を選択します。

ズーム

PC カメラプログラムでカメラのズームインまたはズー ムアウトができます。

- 1. PC カメラのデスクトップアイコンをクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます。
- 2. [ズーム] へ進み、[縮小] / [拡大] を選択します。



静止画のキャプチャ

PCカメラプログラムでは静止画を撮ることができます。

- 1. PC カメラのデスクトップアイコンをクリックして、PC カメラ アプリケーションにアクセスできます。
- 2. [オプション] へ進み、スクロールダウンで[写真撮影]を選択 します。
- 3. (JPEG 形式の) 画像がデスクトップの [Snapshot] フォルダ 内に配置されます。



Metro UI カメラアプリケーション (Win 8)

- 1. Fn + F10 のコンビネーションキーを使用して PC カメラの電源 がオンになっていることを確認します。
- 2. **カメラ**のアイコンをクリックして Metro UI からカメラアプリ ケーションを実行します。
- カメラのインターフェースは3つのボタンがある半透明のアプ リケーションバーです。



図7-カメラアプリケーション(Win 8)

写真撮影 / ビデオ撮影

- 1. **Fn + F10** のコンビネーションキーを使用して PC カメラの電源 がオンになっていることを確認します。
- 2. **カメラ**のアイコンをクリックして Metro UI からカメラアプリ ケーションを実行します。
- 3. キャプチャの前にカウントダウンが必要な場合は [タイマー] を クリックして選択します。
- 4. [写真] または [ビデオ] モードのいずれかをクリックして選択 します。
- 写真を撮るとき、またはビデオ撮影を開始するときは、メイン ウィンドウ内をクリックします(ビデオ撮影を開始すると画面右 下の角にタイマーが表示されます)。
- ビデオ撮影を停止するには、メインウィンドウを再度クリックします。
- キャプチャした写真とビデオは[ライブラリ]の[ピクチャ] フォルダ内の[カメラロール]フォルダに保存されます。

ワイヤレス LAN モジュール

お買い上げのオプションにワイヤレス LAN モジュール が含まれている場合、ドライバをインストールする前に WLAN モジュールがオンになっていることを確認して ください。Fn + F11 キーを使ってワイヤレス LAN モ ジュールの電源を切り替えることができます (1-7 ペー ジの表1-4 を参照)。モデュールがオンになっていると、 (…) LED が点灯し、インジケータ のの が少しの間表 示されます。3-3 ページの表3-1 で示す手順でドライ バをインストールしてください。



ワイヤレス LAN ドライバのインストール

次の手順を行ってください。

<u>WLAN/WLAN と Bluetooth コンボ (Intel)</u>

- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 2. [Option Drivers] をクリックします。
- 3. Win 7 [2.Install WLAN Driver] > [はい] をクリックします。 Win 8 - [1.Install WLAN Driver] > [はい] をクリックします。
- 4. [次へ] > [次へ] をクリックします。
- 5. ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し、[次へ]の順に クリックします。
- [標準](ボタン)または [カスタム](ボタン)をクリックします。
- [次へ] > [次へ] > [完了] をクリックしてインストールを完了 します。

WLAN と Bluetooth 4.0 コンボ (サードパーティー)

- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 2. [Option Drivers] $(\pi s \nu) \delta \delta \nu$
- 3. Win 7 [2.Install WLAN Driver] > [はい] をクリックします。 Win 8 - [1.Install WLAN Driver] > [はい] をクリックします。
- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

注:Windowsのオペレーティングシステムでは、ワイヤ レスLANコントロールにデフォルト設定されています。

6

6 - 10 ワイヤレス LAN モジュール

Windows 7 での WLAN 構成

ワイヤレス LAN モジュールがオンになっていることを 確認してください。

- タスクバーのワイヤレスアイコン をクリックし、接続するアクセスポイントをダブルクリックするか、タスクバーのメニューに接続したいネットワークが見当たらない場合、[ネットワークと共有センターを開く]をクリックして開きます(設定変更および新しいネットワークの作成ができるオプション一覧が表示されます)。
- 接続するアクセスポイントのセキュリティキーを入力する必要が ある場合があります。
- クリックしてネットワークの場所を選択します(例 ホーム、社内、パブリック)。
- 接続のより詳細なオプションにアクセスするには、「ネットワークと共有センターで設定を表示または変更します」をクリックします。
- 5. 現在接続されているネットワークを確認するには、タスクバーの アイコン・11をクリックします。
- タスクバーのワイヤレスアイコン かたのです。
 6. タスクバーのワイヤレスアイコン かたのり、
 5. タスクバーのワイヤレスアイコン かたのり、
 5. タスクバーのフィン・
 5.

Windows 8 での WLAN 構成

設定を開始する前に、WLAN モジュールがオンである (かつ[機内モード]ではない)ことを確認してください。

- 1. チャームバーに移動します。
- 2. [設定]を選択し、Wi-Fiアイコンをクリックします(アイコンの下に [利用可能]と表示されているはずです。[機内モード]は [オフ]にします)。
- 3. 使用可能なアクセスポイントの一覧が表示されます。
- アクセスポイントをダブルクリックして接続します(またはアク セスポイントをクリックしてから [接続]をクリックします)。
- ネットワークセキュリティキー(パスワード)が必要な場合はそ れを入力し、[次へ]をクリックします。
- 6. デバイスの共有またはデバイスへの接続を選択できます。
- ネットワークアクセスポイントに接続されると、[接続済み]ア イコンが表示されます。
- 接続済みのネットワークを選択して [切断]をクリックすると、 接続されたアクセスポイントから切断されます。
- 9. [機内モード] ボタンをクリックすると、[機内モード] のオン/ オフを切り替えることができます。
- 10. [PC 設定の変更] (チャームバーの [設定] の下) をクリックす ると、[ワイヤレス] または [機内モード] のオン / オフを切り替 えることができます。
- 11. 航空機を利用するときは [機内モード] を使用するか、WLAN **モジュールをオフ**にする必要があります。

ワイヤレス LAN モジュール 6 - 11

指紋リーダー モジュール

ご使用になる前に、指示に従ってドライバをインストー ルし、指紋を登録してください。ご使用のコンピュータ に対し管理者権限があるか、また完全な機密保護のため の Windows パスワードが有効になっているか確認して ください。

指紋リーダードライバのインストール

- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 2. [Option Drivers] (ボタン) をクリックします。
- 3. Win 7 [3.Install Fingerprint Driver] > [はい] をクリックしま す。

Win 8 - [2.Install Fingerprint Driver] > [はい] をクリックします。

- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し、[次へ]の順に クリックします。
- 6. [次へ] > [インストール] をクリックします。
- 7. [完了] > [はい] をクリックするとコンピュータが再起動しま す。

AuthenTec TrueSuite アプリケーション

AuthenTec TrueSuite アプリケーションは指紋リーダーと 組み合わせて使用し、指紋登録および設定管理等を行い ます。

ユーザー登録

- (Win 7) [スタート] [プログラム] / [すべてのプログラム] -[AuthenTec TrueSuite] をクリックします。
 (Win 8) スタート画面上のアイコン (AuthenTec TrueSuite) を ダブルクリックします。
- 2. 指紋センサーを特定したら、[Yes](はい)をクリックします。
- 3. 指紋登録の準備ができたら、[Yes](はい)をクリックします。
- 4. 指紋の図をクリックして登録する指を選択します。
- このとき Windows のパスワードを入力する必要があります(まだ パスワードを作成していない場合はそれを行うようにプロンプトさ れます。[OK]をクリックしてパスワードの入力を確定します)。
- 6. 進捗バーが 100% になるまで指を読み取らせ、その指を登録します。
- 7. 登録する別の指を選択するようにプロンプトされます(複数の 指を登録することを推奨します。)。
- 8. 複数の指紋を登録したらボタンをクリックして続行します。
- 必要な情報を入力し、ソフトウェア登録のボタンをクリックするか、後で登録をクリックします。
- 10. これで指紋が登録されました(追加の指紋を随時登録できます)。



6-12 指紋リーダー モジュール

設定

メニューバーの[設定](Settings) ボタンをクリックし て AuthenTec TrueSuite のパーソナライズ設定にアクセ スします。ここでウェブサイトログオン、クイック起動、 高速ユーザー切り替えの有効または無効、デスクトップ アイコンを選択することができます。また、テーマおよ び ID のエクスポート/インポートも選択できます。[保 存]ボタンをクリックして行なった変更を保存します。



図 6 - 1 - AuthenTec TrueSuite - 設定

Bluetooth モジュール

コンピュータのオプションとして Bluetooth モジュール が提供されています。下記の指示に従ってドライバをイ ンストールします。

Fn + F12 キーを使って Bluetooth モジュールの電源を切 り替えることができます(1-7 ページの表1-4を参照)。 モデュールがオンになっていると、インジケータ が短い時間表示されます(メモ:Fn + F11 キーや Fn + F12 キーを使って Bluetooth とワイヤレス LAN コンボモ ジュールの電源を切り替えることができます。)。3-3 ページの表 3-1 で示す手順でドライバをインストール してください。



Bluetooth ドライバのインストール

次の手順を行ってください。

WLAN と Bluetooth コンボ (Intel)

- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 2. [Option Drivers] (ボタン) をクリックします。
- 3. Win 7 [4.Install Combo BT Driver] > [はい] をクリックしま す。

Win 8 - [3.Install Combo BT Driver] > [はい]をクリックしま す。

- 4. [次へ] > [次へ] をクリックします。
- 5. ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し、[次へ]の順に クリックします。
- 6. [次へ] > [完了] をクリックします。

WLAN と Bluetooth 4.0 コンボ (サードパーティー)

- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 2. [Option Drivers] (ボタン) をクリックします。
- 3. Win 7 [4.Install Combo BT Driver] > [はい] をクリックします。 Win 8 - [3.Install Combo BT Driver] > [はい] をクリックします。
- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

Windows 7 での Bluetooth 構成

コンピュータに検出されるように Bluetooth デ バイスをセットアップする

- 1. Bluetooth デバイス(PDA、携帯電話等)の電源を入れます。
- 2. デバイスを検出可能にします(お使いのデバイスの説明書を参照 してください)。

Bluetooth モジュールの電源を入れる

- 1. Fn + F12 キーを使って Bluetooth モジュールの電源を入れます。
- 2. Bluetooth アイコン 🕴 がタスクバーに表示されます。
- 次のいずれかの方法で [Bluetooth デバイス] のコントロールパ ネルにアクセスできます。
 - アイコン をダブルクリックし [Bluetooth デバイス] のコン トロールパネルにアクセスします。

Bluetooth のヘルプ

[開始] をクリックして [ヘルプとサポート] を選択し、 [ヘルプ検索] ボックスで Bluetooth と入力してから虫眼 鏡のアイコンをクリックすると Bluetooth 伝送に関する 情報を見つけることができます。

Windows 8 での Bluetooth 構成

設定を開始する前に、Bluetooth モジュールがオンである (かつ[機内モード]ではない)ことを確認してください。

- 1. Bluetooth デバイス(PDA、携帯電話等)の電源を入れます。
- デバイスを検出可能にします(お使いのデバイスの説明書を参照 してください)
- 3. チャームバーに移動します。
- 4. [設定]を選択し、[PC 設定の変更]をクリックします。
- 5. [PC 設定]の[デバイス]アイテムが表示されます。
- 6. [デバイスの追加]をクリックします。
- コンピュータとペアリングしたいデバイスをダブルクリックします。
- 8. 最初の接続時にコンピュータがデバイスに入力するペアリング コードを提示します。
- Cのコードを Bluetooth 対応デバイスに入力し、コンピュータで [はい] をクリックしてペアリングを完了します。
- 10. 航空機を利用するときは [機内モード] を使用するか、 Bluetooth モジュールをオフにする必要があります。

TPM (Trusted Platform Module)

TPM 機能をセットアップする前にセキュリティプラットフォームを初期化する必要があります。

TPM の有効

- 1. コンピュータを再起動してください。
- 2. POST 中に F2 を押し、Aptio Setup Utility に進みます。
- 3. 矢印キーを使ってスクロールし、[Security] メニューを選択し てください。
- [Trusted Computing]を選択し、Enter を押してサブメニューに アクセスします。
- Enter を押して [TPM Support] (TPM サポート) メニューにア クセスし、[Enable] (有効にする)を選択して完全な TPM 構成 メニューを表示します。
- [TPM State] (TPM 状態)を選択し、Enter を押して [Enable] (有効にする)を選択し、TPM 状態を [Enabled] (有効) にし ます。その後 F4 を押して変更を保存し、コンピュータを再起動 します。
- コンピュータの再起動時に F2 を押して再度 BIOS に入り、 [TPM Configuration] (TPM 構成) メニューに移動します。
- [Pending TPM operation](保留中の TPM 操作)を選択し、 Enter を押して必要なオプションを選択します(TPM を初期化 している場合は[Enable Take Ownership](所有権の取得を有 効にする)を選択します)。その後 F4 を押して変更を保存し、 コンピュータを再起動します。
- 9. これで TPM ドライバをインストールして、TMP を初期化する ことができます。

TPM ドライバのインストール

- Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを CD/DVD ド ライブにセットします。
- 2. [Option Drivers] (ボタン)をクリックします。
- 3. Win 7 [5.Install TPM Driver] > [はい] をクリックします。 Win 8 - [4.Install TPM Driver] > [はい] をクリックします。
- 4. [インストール] > [次へ] をクリックします。
- 5. ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し、[次へ]の順に クリックします。
- 6. [次へ] > [次へ] > [インストール] をクリックします。
- 7. [完了] > [はい] をクリックするとコンピュータが再起動しま す。

6 - 16 TPM (Trusted Platform Module)

TPM の初期化

 (Win 7) TPM アプリケーションプログラムを実行するか、[スタート] - [プログラム/すべてのプログラム] メニューから [Infineon Security Platform ソリューション] - [Security Platform の管理]を選択します。

(Win 8) スタート画面上のアイコン (Security Platform **の管理**) をダブルクリックします。

- ユーザー設定](タブ)をクリックし、[はい]をクリックます。 また、タスクバー通知エリアのアイコンTMを右クリックして、 [Security Platform 初期化]を選択します(または [Security Platform の状態]タスクバーバブルをクリックします)。
- [クイック初期化]法が自動的に選択されます(ネットワーク管理者によって提供された詳細設定を使用する必要がある場合、 [詳細設定初期化]を選択します)。
- リムーバブルメディア(例: USB フラッシュドライブ)を使用 してパスワードとデータを保存する必要があります(必要になる までメディアを安全な場所に保管してください)。



- 使用したいドライブをドロップダウンメニューから選択し、[次 へ]をクリックします。
- 該当するチェックボックスをクリックして使用したいセキュリ ティプラットフォームの機能を選択します。

- 7. **基本ユーザーパスワード**を入力します(もう一度入力して確認し ます)。[次へ]をクリックします。
- 8. [次へ]をクリックして設定を確定します。
- 9. コンピュータが設定を初期化します。
- 10. [完了] をクリックします。
- 11. 設定を調整するときはタブやコントロールパネルをクリックしま す。
- Infineon Security Platform 設定ツール] にアクセスするときはタ スクバーのアイコン でダブルクリックするか、タスクバーの アイコン でたちクリックしてメニューアイテムを選択します。

Infineon Security Platform 設定ツール

[Infineon Security Platform 設定ツール]では、TPM ステートを管理・確認したり、パスワード情報を管理したり、 TPM データのバックアップと復元を行ったりすることができます。TPM は通常大規模な企業や組織内で実施され、その情報の管理にはシステム管理者のサポートが必要です。



図 6 - 3 Infineon Security Platform 設定 ツール

TPM (Trusted Platform Module) 6 - 17

スマート・レスポンス・テクノロ ジー

お買い上げ商品にオプションのソリッド ステート ドラ イブ (SSD) モジュールが含まれている場合、ご利用のシ ステムにインテル ® スマート・レスポンス・テクノロ ジーを構成することができます。

インテル ® スマート・レスポンス・テクノ ロジー

インテル ® スマート・レスポンス・テクノロジーは、イ ンテル ® ラピッド・ストレージ・テクノロジー (RST) のキャッシュ機能で、ハード ディスク ドライブとシス テム メモリ間のキャッシュ メモリとして SSD を使用す ることで、コンピュータ システムのパフォーマンスを加 速します。

インテル ® スマート・レスポンス・テクノロジーをサ ポートするシステム要件:

- SATA モードを RAID Mode に設定したシステム BIOS
- Intel Rapid Storage Technology ソフトウェアがインストール済み
- 少なくとも 18.6GB の容量を備えたソリッド ステート ドライブ (SSD)

インテル ® スマート・レスポンス・テクノロ ジーを有効にする

(Win 7) [すべてのプログラム]メニューからインテル®スマート・レスポンス・テクノロジーのアプリケーションを実行します。

(Win 8) スタート画面上のアイコン (インテル ® スマート・レ スポンス・テクノロジー) をダブルクリックします。

- 2. [ステータス]または[高速]の下の[高速の有効]をクリックします。
- 3. キャッシュ デバイスとして使用する SSD を選択します。
- キャッシュメモリに割り当てる SSD の容量を選択します(自動的に作成されるシンプルなデータ シングルディスク RAID 0 ボ リュームを使用して、SSD に残っている任意の領域をデータストレージに使用することができます)。
- 高速化する HDD(または RAID ボリューム)を選択します(最 大限のパフォーマンスを得るためにシステム ボリュームまたは システム ディスクを高速化することを推奨します)。
- 高速モードを選択します([拡張モード]がデフォルトで選択されています)。
 - メモ: 拡張モード (デフォルト): データ保護向けに高速化が最 適化されています 最速モード:出入カパフォーマンス向けに高速化が最適 化されています。
- 7. このページは更新され、高速化の新しい構成を報告します。

6 - 18 スマート・レスポンス・テクノロジー

インテル ® ラピッド・スタート・ テクノロジー

インテル ® ラピッド・スタート・テクノロジーは、ス リープモードから5~6秒以内に起動することを可能に し、電力ゼロでコンピュータの前の状態を記憶すること ができます。

インテル®ラピッド・スタート・テクノロジーをサポー トするシステム要件:

- ラピッド・スタート・テクノロジーは BIOS Advanced メニュー から有効にする必要があります。
- Intel Rapid Storage Technology ソフトウェアがインストール済み
- 少なくとも 18.6GB の容量を備えたソリッド ステート ドライブ (SSD)

インテル ® ラピッド・スタート・テクノ ロジーの構成

- BIOS からインテル® ラピッド・スタート・テクノロジーを有効 / 無効にします。
- まず Windows コントロールパネルを開き、[管理ツール](シス テムとセキュリティ)>[コンピュータの管理]>[記憶域]>[ディスクの管理]をダブルクリックします。
- SSD を右クリックし、メニューから [ボリュームの縮小]を選択 します。
- (縮小する領域のサイズ (MB):]に、コンピュータのシステムメモリ(RAM)の量に等しい数字を入力します。
- 5. [縮小]をクリックします(あらゆる未割り当てのファイル領域 がストレージ用途にフォーマットされることがあります)。
- [スタート]メニューをクリックし、検索ボックスに「CMD」と 入力します。
- 7. 結果の一覧から CMD をクリックします。
- 8. 「DISKPART」と入力します。
- 9. DISKPART コマンドで「list disk」と入力します。
- 10.「select disk #」と入力します # はストレージ パーティションを 作成したい場所のディスク番号です。ディスク番号は「list disk」 で得られた結果を参照してください。
- 11. メッセージ "Disk # is now the selected disk." が表示されます。
- 12. 「create partition primary」と入力します。
- 13. メッセージ "DiskPart succeeded in creating the specified partition." が表示されるはずです。

DISKPART> select disk 1 Disk 1 is now the selected disk. DISKPART> create partition primary DiskPart succeeded in creating the specified partition. DISKPART> _

インテル® ラピッド・スタート・テクノロジー 6 - 19

- 14.「detail disk」と入力します。
- 15.「select Volume #」と入力します(#はストレージパーティションのボリュームです。正確なボリューム番号は「detail disk」で得られた結果を参照してください)。
- 16. メッセージ "Volume # is now the selected volume." が表示されます。
- 17. [set id=84 override] と入力します (id は 84 に設定する必要があ ります)。
- 18. メッセージ "DiskPart successfully set the partition ID." が表示されます。
- 19. [CMD] ウィンドウを閉じます。
- 20. まず Windows コントロールパネルを開き、[管理ツール](シス テムとセキュリティ)>[コンピュータの管理]>[記憶域]>[ディスクの管理]をダブルクリックします。
- 21. ディスク パーティションは正常(休止パーティション)と表示 されている必要があります。



22. コンピュータを再起動します。

インテル ® ラピッド・スタート・テクノロ ジー ・ドライバのインストール

1. [Option Drivers] (ボタン) をクリックします。

す。

- 2. Win 7 [8.Install Rapid Start Driver] > [はい] をクリックしま す。 Win 8 - [7.Install Rapid Start Driver] > [はい] をクリックしま
- 3. [次へ] > [はい] > [次へ] > [次へ] をクリックします。
- 4. [完了]をクリックするとコンピュータが再起動します。

6 - 20 インテル ® ラピッド・スタート・テクノロジー

第7章:トラブルシューティング

概要

コンピュータ使用中に何か問題が発生した場合は、サービスセンターにお問い合わせになる前に、ご自身で問題の 解決に努めてみましょう。この章では、よく見られる問題とその解決方法を記載しています。すべての問題を解決 できるとは限りませんが、慌てる前にまずこの章をお読みください。この章でも問題の答えが見つからない場合は、 当マニュアルの前書きに記述された安全上のご注意に従い、コンピュータをお取り扱いください。すべてお試しに なった上で、解決法が見つからない場合は、サービスセンターにお問い合わせください。この際、問題に関する詳 細を記録し、スタッフに提示してください。

いつ問題が発生するかは誰にも予測できませんので、念のためにあらかじめこの章をお読みください。すべてを試 しても問題が解決されない場合は、システムの電源を切り、しばらくしてから再起動してください。保存されてい ないデータはすべて失われますが、コンピュータがもう一度作動する可能性があります。この後、サービスセンター にお問い合わせください。

基本的なヒント

次の解決法は大変基本的で、あたりまえのことと思われがちですが、実際にコンピュータが作動しなくなった場合の原因としてよくあることです。

- *電源*: コンピュータはコンセントにしっかりと接続されていますか? 延長コードに接続している場合は、これが 実際に有効なものかどうかを確認してください。コンピュータの電源状況を確認するには、LED 電源インジケー タ(1-6ページの"LED インジケータ"を参照)をご覧ください。
- ・
 を続:
 すべてのケーブルがしっかりと接続され、
 総んでいるところがないかどうか確認してください。
- ・省電力: Fn + F4 キーを押してシステムが休止またはスリープ状態ではないことを確認するか(2-7 ページの" *電源ボタンの設定* "を参照)または電源ボタンを押してシステムを再開してください。
- *輝度*: Fn + F8 または F9 キーを押して、画面の明るさを調整してください。
 - ディスプレイ選択: Fn + F7 を押して、システムが [外部モニタのみ] のディスプレイ設定になっていないか確認してください。

問題&考えられる解決法

電源問題	考えられる原因 - 解決法
電源を入れたが、作動しない。	バッテリが挿入されていないか、または正しくインストールされていません。バッテリベイを確認し、 バッテリがしっかりと挿入されているか確認してください(バッテリは正しい方向にのみ挿入するこ とができます)。バッテリの接触を妨げるものがないか確認してください。
バッテリ状況 LED [がオレンジ 色に点滅している、またはピーッとい う音が聞こえる。	<i>低バッテリ残量。</i> AC 電源を接続してください。コンピュータがすぐに起動しない場合は、一度電源を 切ってから再起動してください。
バッテリ電源を急速に消耗しています。	<i>システムが電気を消耗しすぎています。</i> OSに <i>電源オプション</i> 機能がある場合は(2-3 ページの " <i>電源</i> プラソ " を参照)、設定を確認してください。PC カードは極めて電気消耗量の高いデバイスですので ご注意ください。
ノートブックが過熱しています。	ノートブックが正しい通気状態にあり、通気孔がふさがれていないか確認してください(1-16 ペー ジの"過熱"を参照)。なかなか温度が下がらない場合は、システムを休止状態に設定し、数時間放置 して熱を冷ましてください。コンピュータが過熱性の表面に置かれていないことを確認してください。 正しいアダプタを使用していることを確認してください。
	ノートブックを旅行カバン(またはその他の容器)にしまう前に、電源が完全に切れているかどうか 今一度ご確認ください。
実際のバッテリ操作時間が予想よりも 短かいようです。	<i>バッテリを充電する前に、バッテリ残量をすべて使い切らなかった可能性があります</i> 。 バッテリはす べて使い切ってから、完全に充電するようにしてください(2 - 9 ページの " バッテリ情報 " を参照)。
	作動中の電源プランの設定を確認してください(2-3 ページの " <i>電源プラソ</i> " を参照)。 <i>周辺機器は電力を消耗します</i> 使用していないデバイスの電源を切り 筋雷してください
コンピュータがオフ(またはスリープ モード)で AC/DC アダプタがコンセ	ポートに電源が投入されていません。Fn + 電源ボタンを使い、このポートに電源を切り替えます。
ントに接続されている場合、または残 量が20%以上あるバッテリにより電源 が供給されている場合。充電のため	<i>この機能は一部外付け USB 対応デバイスでは動作しません(デバイスの説明書をご確認ください)。</i> この場合、コンピュータの電源を入れ、外付け USB デバイスを接続して充電してください。
Powered USB ボートにデバイスを接 続しましたが、デバイスが充電されま せん。	メモ : この機能は USB 対応デバイスの充電を支援するために設計されていますが、デバイスを操作す ることはできません。

問題 & 考えられる解決法 7-3

起動パスワード問題	考えられる原因 - 解決法
起動パスワード (Password on boot) を 忘れてしまいました。	パスワードを忘れた場合は、CMOSのバッテリを完全に使い切る必要があります。
ディスプレイ問題	考えられる原因 - 解決法
画面に何も表示されません。	スクリーンセーバーが稼動しています。どれかキーを押すか、 タッチパッド に触れると画面に戻りま す。
	<i>システムは省電力モードになっています。</i> スリープ / レジューム(再開)キーの組み合わせ(Fn + F4) を使ってください(2 - 7 ページの " <i>電源ボタンの設定</i> "を参照)。
	<i>画面コントロールを調整してください。</i> 画面コントロールキーの組み合わせ(Fn + F8 と F9)を使っ てください。外部モニタに接続している場合は、しっかりと接続され、モニタの電源が入っているか どうか確認してください。モニタの明るさやコントラスト値も必要に応じて調整してください。
	<i>コンピュータが別のディスプレイに設定されている可能性があります</i> 。 画面 <i>ディスプレ</i> キーの組み合 わせ(Fn + F7)を使ってください。外部モニタが接続されている場合は、電源を入れてください。
オーディオ の問題	考えられる原因 - 解決法
音が聞き取れない、または音が小さす ぎます。	<i>音量調整が小さすぎます。Windows</i> タスクバーの [音量] アイコンをクリックして音量を調整するか、 または Fn + F5 & Fn + F6 のキーの組み合わせを使って調整してください (<i>1 - 19 ページの " オーディ オ機能</i> " を参照)。
ヘッドフォンで聴くとき音量が小さす ぎます。	スピーカーの設定が 5.1 または 7.1 スピーカーに設定されています。オーディオ品質を最大限に高めるため、ヘッドフォンで聞くときは [スピーカーの設定]を [ステレオ] (5.1 または 7.1 スピーカーではなく) に設定することを推奨します。
HDMI 接続されたディスプレイデバイ スから 音が聞こえません 。	HDMI オーディオ出力が設定されていません。1 - 22 ページの"HDMI オーディオ設定"をご覧ください。
タッチパッドの問題	考えられる原因 - 解決法
タッチパッド が作動しません。	タッチパッドが無効となっています。タッチパッドの切り替え Fn + F1 のキーの組み合わせを押して ください(タッチパッドドライバーがインストールされていることを確認してください。)
クリックパッド / タッチパッドは反応 があまりよくありません。	クリックパッド / タッチパッドの性能を向上するには、表面をきれいに保ち、指紋や跡がないように します。付属のきれいな布を使用してパッド表面をきれいに保ってください。

7-4 問題 & 考えられる解決法

光学デバイの問題	考えられる原因 - 解決法
トレイにディスクが入っている時に、	<i>コンパクトディスクがトレイに正しくセットされていない可能性があります。</i> 取り出し穴を使って、
コンパクトディスクトレイが開きませ	ディスクを取り出してください(<i>1 - 13 ページの " ディスクの読み込み "を参照</i>)。
ん。 	
DVDユーティリティを使って地域コー	<i>最大5回までしか設定を変更することはできません。1 - 15 ページの</i> "DVD 地域コード" をご覧くださ
ドを変更することができません。	ιν _°
モジュール問題	考えられる原因 - 解決法
ワイヤレス LAN、Bluetooth または PC	モジュールのためのドライバがインストールされていない可能性があります。適切なモジュールのた
カメラモジュールを設定できません。	めのドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。各モジュールに関する
	指示を 男り草:オノションどモシュール ぐこ覚くたさい。
接続された Bluetooth デバイスへ(か	コンビュータと Bluetooth が利用可能なデバイスとの間のテータ伝送は一万向のみサポートされてい
ら)ノアイルをコヒーでさません。	まず(同時デーダ伝送はサホートされていません)。このため、お使いのコンピュータから Bluetooth しば利用コサわざがイスにコーイルナード。していて根へ、スターンド。 ちわうのコーイルに送ば彼
	か利用可能なナハイスにファイルをコヒーしている場合、そのコンビュータからのファイル伝达が終 スオスキボーPluptoph が利用可能なデバノスかとコンピュータッファノルをコピーオスことけできま
	」 y るまで、Bluelootil が利用可能な) ハイスからコンビューダハンアイルをコビー y ることはできません。
スリープから再開した後 Bluetooth	ここ。 Bluetooth モジュールのデフォルト状能は、スリープ省雷力状能から復帰後、電源が切れるようになっ
モジュールはオフになります。	Clusice France
	ジュールの電源がオンになるようにしてください。
PC カメラ のソフトウェアを実行して	外部ディスプレイがデフォルトのディスプレイデバイスとして選択されています。デフォルトのノー
いるとき画面上に何も表示されませ	トブック LCD がディスプレイデバイスとして選択されている際、PC カメラアプリケーションソフト
h_{\circ}	ウェアが実行されている必要があります。
	デフォルトのノートブック LCD でカメラ画像を取得した後、 Fn + F7 キーを使い、ディスプレイモー ド間を切り替えることができます(画面更新の時間をとってください)。
	外部ディスプレイがディスプレイデバイスとして選択されている場合、ノートブック LCD に切り替え
	WLAN センユールの電源が [WINdows モビリテイ センダー」でオフにされています。コンビュータ
に雪酒が投入されているものの モ	のファンクション キーは LWINdows モビリティ センダー」コントロール ハネルで リイヤレス かオノ
ジュールが接続されていないことを示	ILCれていると以情に動作しません。ファングンヨン キーの止吊な動作を帷約するため、[Windows]
します。	モビリティ ゼンダー」 ピリイヤレスか オン にされていることを催認してくたさい。

問題 & 考えられる解決法 7-5

操作問題	考えられる原因 - 解決法
システムがフリーズします。 画面が暗 くなります。	<i>システムの省電力機能が時間切れとなりました。</i> AC/DC アダプタを使い、 Fn + F4 キーを押すか、または電源ボタンを押してください。
システムが省電力モードに切り替わり ません。	<i>電源オプション機能が有効になっていません。Windows</i> で [電源オプション] のコントロールパネル を開き、機能を有効にしてください(2-5 ページの"省電力状態"を参照)。コントロールパネルで休 止モードが有効になっていることを確認してください。

7-6 問題 & 考えられる解決法

付録 A. インターフェース (ポートやジャック)

概要

この章では、コンピュータが外部デバイスと通信したり、インターネットと接続するためのインターフェース(ポートやジャック)について説明しています。

ポートやジャック

機能	説明
カードリーダー D MMC / SD / MS	カードリーダーを使うと、一般のデジタル保存カードにアクセスすることができます。カード形式 には以下が含まれます: MMC (MultiMedia Card) / RS MMC SD (Secure Digital) / Mini SD / SDHC/ SDXC 対応 MS (Memory Stick) / MS Pro / MS Duo
DC 入力ジャック	AC/DC アダプタをこのジャックに接続し、ノートブックを給電します。
DisplayPort D	DisplayPort は、コンピュータとその外付けディスプレイまたはホームシアターシステム間でのデジ タルオーディオ / ビデオの相互接続を可能にするデジタルディスプレイインターフェースです。
ー体型 eSATA および USB 2.0 ポート (e-SATA	これは e-SATA(external Serial Advanced Technology Attachment)/ USB 2.0 互換ポートです。 外付け Serial ATA ハードドライブをこの eSATA(external Serial Advanced Technology Attachment)ポートに接続します。 このポートは USB 2.0 ポートしても動作します。

機能	説明
HDMI 出力ポート HDMI	HDMI(High-Definition Multimedia Interface)出力ポートは、圧縮されていないデジタルストリーム 伝送のためのオーディオ / ビデオコネクタインターフェースです。これを使い HDMI ケーブルで ディスプレイデバイスとして外部モニタ、テレビ、フラットパネルディスプレイなどを接続するこ とができます。HDMI はオーディオとビデオ信号の両方を搬送します。
	HDMI オーディオサポート
	いくらかの NVIDIA ビデオカードは HDMI を介したハイ・デフィニション・オーディオをサポート していません。これらのビデオカードを外部ディスプレイに(HDMI ケーブルを使用して)接続す る場合、DVD 等の再生に適切なオーディオでコーディングを提供しているサードパーティのビデオ アプリケーション(例: Power DVD)をご利用になることを推奨します。または、HDMI 接続以外 の別のソースを通してオーディオを出力することができます。
ヘッドフォン出力ジャック	ヘッドフォンまたはスピーカーをこのジャックに接続します。 メモ : このジャックに接続する前に、システム音量を下げてください。
ライン入力ジャック (へ))	ライン入力ジャックを使い、音源をコンピュータのスピーカーから再生することができます。ライン入力でのオーディオ入力は、デフォルトで[ミュート]設定になることに注意してください。音源をライン入力ジャックを使って再生するよう設定するには、コントロールパネルの[サウンド]
マイクロフォン入力ジャック	外部マイクロフォンをこのジャックに接続すると、コンピュータで録音することができます。

機能	説明
RJ-45 LAN ジャック 0 <u>タ</u> 白白	このジャックは LAN(ネットワーク)機能に対応しています。 メモ : ブロードバンド(ADSL)モデムは通常 LAN ポートに接続します。
S/PDIF 出力ジャック 「」子子	このジャックを S/PDIF(Sony/Philips デジタルインターフェース形式)出力に使用することができ ます。DVD 対応 PC を Dolby AC-3 対応レシーバーに接続すると、"5.1" または "dts" サラウンドサウ ンドを楽しむことができます。
セキュリティ ロック スロット 	コンピュータを盗難から守るために、Kensington タイプのロックをこのスロットに接続することが できます。ロックはお近くのパソコン専門店でお求めください。
	この USB 3.0/2.0 対応ポートはキーボード、マウス、スキャナなどの低速度の周辺機器や、外部 HDD、デジタルビデオカメラ、高速スキャナなどの高速周辺機器のどちらにも対応できます。デバ イスの接続や取り外しは、コンピュータの電源をつけたまま行うことができます (USB デバイスの 電源が 500mA 以上の場合、デバイス付属の給電をお使いください)。
	USB 3.0 ポートは青色、USB 2.0 ポートは黒で示されています。USB 3.0 は USB 2.0 よりずっと高 速にデータ伝送を行うことができ、USB 2.0 と下位互換性があります。USB 2.0 は USB 1.1 に完全 対応。
Powered USB 3.0 ポート 3.0 テレ	メモ : Fn + 電源ボタンを使い、Powered USB ポートに電源を切り替えます。Powered USB 3.0 ポート(<i>1 - 12 ページ</i> を参照)がオンのとき、システムがオフで AC/DC アダプタがコンセントに接続されている場合、または残量が 20%以上あるバッテリにより電源が供給されている場合(これは一部 デバイスで動作しないことがあります)、ポートが電源を供給します(デバイスの充電用のみ、デバ イスの操作には供給されません - <i>7 - 3 ページ</i> を参照)。
	メモ : この機能は USB 準拠デバイスの充電用に設計されていますが、それらの操作はできません。

Α

А

付録 B. ビデオドライバコントロール

このシステムは NVIDIA / AMD のディスクリート GPU を搭載しています。

LCD の基本的な設定方法は1-17 ページの"ビデオ機能 "をご覧ください。

B ビデオカードオプション カードタイプ、仕様及びドライバーは常に更新することをお 薦めします。ビデオカードサポートに関する詳細情報はサー ビスセンターにお問い合わせください (また Drivers & Utilities + User's Manual ディスクを参照)。

ビデオドライバのインストール

3-3ページの表3-1に記載されたドライバがインストー ルされているかどうか確認してください。ビデオドライ バのインストール方法については、下記に繰り返し記載 されています。

NVIDIA ビデオ

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [2.Install VGA Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [同意 / 続行] ボタンをクリックしてライセンス規約に同意し。
- 4. [次へ]をクリックします。
- 5. [今すぐ再起動する]をクリックするとコンピュータが再起動し ます。

AMD ビデオ

- 1. [Install Drivers] をクリックします。
- 2. [2.Install VGA Driver] > [はい] をクリックします。
- 3. [次へ] > [インストール] をクリックします。
- [高速]または [カスタム](ドライバインストール設定を手動 で設定したい場合)ボタンをクリックし、[次へ]をクリックし ます。
- 5. [受諾する] > [はい] をクリックします。
- [終了] > [はい] をクリックするとコンピュータが再起動します。
- コンピュータの再起動後、[今すぐ再起動]をクリックして再度 再起動し、ビデオドライバを更新します。

デオ設定オプション

より高度なビデオ設定オプションは [NVIDIA コント ロールパネル] / [Catalyst Control Center] で行うことが できます。

その他ディスプレイの接続

内蔵 LCD だけでなく、HDMI 出力ポートまたは DisplayPort に接続された外部モニタ / フラットパネル ディスプレイ / テレビ (HDMI 出力ポート経由のテレビ のみ)をディスプレイデバイスとして使用することもで きます。どの形式がサポートされているかお使いのディ スプレイのマニュアルを参照してください。


NVIDIA ビデオドライバコントロール

NVIDIA コントロールパネルにはより詳細のビデオ設定オプションがあります:

[NVIDIA コントロールパネル] ヘアクセスする方法:

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- [NVIDIA コントロールパネル] アイコン([デスクトップのカスタマイズ] カテゴリで)をクリックします。 または
- (Win 7) デスクトップを右クリックし、[NVIDIA コントロールパネル]を選択します。
 (Win 8) デスクトップを右クリックし、[NVIDIA コントロールパネル]を選択します (デスクトップにアクセスするには、Windows ロゴ キー ■ + D のコンビネーションキーを使用します)。

3 3340-6786 •	· 04/4014-0-104/400		• • • • • • • • • • •		表示(V)	+
2)23-9-082185LET	MERATAL DOLARS	autors 10.7-7+777-5	第2万法 元代×7×32・ ▲本の14460 とデスカトップ時代		並べ替え(O) 最新の情報に更新(E)	+
🚺 Windows Cartilipace	WINDOW CHINE PAR UN WED	0-0.0 0.7782 Updata 0.7782 Updata	📽 Weilder 29+7707-5.		貼り付け(P) ショートカットの貼り付け(S)	
 インアル(ス) (h) (m) アウノロシー ー フンド 	 Корана Корана Корана Корана 	 s-s-+ ₽XD //-E(X0-+) x≥s 	 32/23-5-28###22.9 → 22/24 		NVIDIA コントロール パネル	
P20hy2092eh Ae+0-0288020- O204-25680	2042 78-54-	 モンドスとブリンター オンウアップと意見 オンクラムと単差 	193462-7429 1924-75208827-6 22 x-L06-3		新規作成(X) 画面の解像度(C)	,
ी राज् अ	2-9-70000	10 anto-24060100-	8 excs	N	ガジェット(G) 個人設定(R)	
848877-54-		acare	9 84283			
a Brizen	annizens					

図 B - 1 - NVIDIA コントロールパネル

[NVIDIA コントロールパネル]を使った外部ディスプレイの設定

[NVIDIA コントロールパネル]を使って外付けディスプレイを設定することもできます。

- 1. 外部ディスプレイを DisplayPort または HDMI 出力ポートに接続し、電源を入れます。
- 2. [NVIDIA コントロールパネル]を開きます。
- 3. [ディスプレイ]をダブルクリックし、[複数のディスプレイの設定]をクリックします。
- 4. 接続されたディスプレイが、[1.使用するディスプレイを選択します。]の下に表示されます。



図B-2-複数のディスプレイの設定

- 5. 使用するディスプレイの横のチェックボックスをクリックします。
- 6. [適用]をクリックし、さらに [はい]をクリックして設定変更を確認します。

NVIDIA 3D Vision シャッターガラスキット (モデル**B** コンピュータのみ)

NVIDIA 3DVISION シャッターグラスキットは内蔵 3D エミッタとシャッターグラスキットを含むモデルでの みサポートされています。

NVIDIA 3DVISION シャッターグラスキットには1組の シャッターグラスと必要なケーブル等が付属していま す。キットに付属の説明書に従ってハードウェアをセッ トアップします(B-7 ページに記載されたセットアップ ウィザードを実行してください)。ただし、キットに付 属のディスクからではなく、Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスクから NVIDIA ドライバをインス トール済みであることを確認してください (B-1 ペー ジの"NVIDIA ビデオ"を参照)。詳しくはお近くのサー ビスセンターにお問い合わせください。



NVIDIA 3D Vision キットに含まれているすべての安全の手引 きと注意をお読みになってから 3D ガラスと IR エミッタを セットアップしてください。3D Vision キットを安全にセット アップするには、説明書のセットアップ方法に従い、さらに 初めて GeForce 3D Vision をオンにしたとき開始される「ユー ザビジョンテスト」を受けてください。テスト中に 3D でイ メージを見ることができない場合、直ちに使用を停止してく ださい。そのまま使用を続けると健康に有害な問題が生じる ことがあります。



NVIDIA ドライバ

キット付属のドライバではなく、Device Drivers & Utilities + User's Manual ディスク から NVIDIA ドライバをインス トールしてください(互換性を確約するため)。

キット付属のユーティリティおよびデモンストレーション プログラムはインストールすることができます。 ステレオスコピック 3D ハードウェアセットアップ このコンピュータ(モデル B コンピュータのみ)は 3D IR エミッタを内蔵しています。エミッタの有効視角を下 図に示します。 適切なステレオスコピック 3D 効果を得 るためにはノートブック画面を下図でハイライト表示 されたエリア内から見るようにします。





視角

エミッタの**水平**視角は **100 度**です。エミッタの**垂直**視角 は **75 度**です。



図B-2-エミッタ-視角

図 B - 1 - IR エミッタの位置

ステレオスコピック 3D の設定

NVIDIA ドライバをインストールした後、NVIDIA 3D Vision をセットアップすることができます。

- 1. [コントロールパネル] に移動します。
- [NVIDIA コントロールパネル]をダブルクリックします(コント ロールパネルホームを開いている場合はメニュー左側の[クラ シック表示]をクリックします)。
- [ステレオスコピック 3D] をダブルクリックし(サブメニューが 表示されていない場合)、[ステレオスコピック 3D を設定しま す] をクリックします。
- 【ステレオスコピック 3D を有効にする】(チェックボックス)を クリックして(またはコントロールパネル下のドロップダウンメ ニューから[セットアップウィザードの実行]を選択して)セッ トアップウィザードを実行します。
- 5. 画面上の指示に従って 3D Vision をセットアップし(このノートブッ クはエミッタを内蔵しています)、[次へ] をクリックして進みます。



6. セットアップ手順中に画面上で何が 3D で見えるかについての質 問にクリックで回答する必要があります。

- フ. コントロールパネルからステレオスコピック 3D を構成します (3D シャッターグラスをコンピュータの USB ポートのいずれか に付属の USB ケーブルで接続して充電します)。
- コントロールパネル下のドロップダウンメニューから [セット アップウィザードの実行]を選択していつでもセットアップウィ ザードを実行することができます。
- 9. このメニューからは [画像テストの実行] を選択することもでき ます。



図B-4-ドロップダウンメニューでのステレオスコピック 3D

10. ステレオスコピックの奥行きはコントロールパネルのスライダを 使って調整することができます。

SLI マルチ GPU 構成

本機は、NVIDIA Scalable Link Interface (SLI) 技術を特色 としており、単一のシステムに NVIDIA GPU 2 個を併用 することで (ビデオカードが 2 枚必要)、画質とパフォー マンスを向上します。SLI 構成を有効または無効にする 方法:

- [NVIDIAコントロールパネル]を開きます(B-3ページの"NVIDIA ビデオドライバコントロール"を参照)。
- [3D 設定]の横の[+](サブアイテムが表示されていない場合)をクリックし、[SLI構成と PhysX 構成の設定]をクリックします。



図 B - 5 - SLI 構成

- 3. [3D パフォーマンスを最大化する]([SLI 設定] で)をクリック します。
- [PhysX 設定]をクリックして選択します(初期設定は"[自動選 択(推奨)]"です)。
- 5. [適用] > [今すぐ再起動する] をクリックするとコンピュータが 再起動します。

Catalyst Control Center

Catalyst Control Center からビデオ設定を調整してください。

[Catalyst Control Center] ヘアクセスする方法:

- (Win 7) デスクトップを右クリックし、[Catalyst Control Center] を選択します。
 (Win 8) デスクトップを右クリックし、[Catalyst Control Center] を選択します(デスクトップにアクセスするには、Windows ロゴ キー 単 + D のコンビネーションキーを使用します)。 または
- [画面]のコントロールパネルを開きます(*1 18 ページ*を参照)。
 [詳細設定]ボタンをクリックし、[Catalyst Control Center]を クリックします または
- AMD タスクバー アイコン ^(本) をダブルクリックします(また はアイコンを右クリックし、[Catalyst Control Center]を選択し ます)。



B - 3 - Catalyst Control Center

Catalyst™ Control Center の 設定

Catalyst Control Center のメニューの [設定] ボタンで コントロールパネルの設定を構成することができます。 コントロールパネルは [標準表示] または [詳細表示] のいずれかで表示できます。[標準表示] または [詳細 表示] を表示するには:

- 1. [Catalyst Control Center] を開きます。
- [設定] ボタンをクリックし、[詳細表示] または[標準表示] を 選択します。



[Catalyst Control Center] を使った外部 ディスプレイの設定

[Catalyst Control Center] を使って外付けディスプレイを 設定することもできます。

- 1. 外部ディスプレイを DisplayPort または HDMI 出力ポートに接続 し、雷源を入れます。
- 2. [Catalyst Control Center]を開きます。
- 3. 左側のメニューから「デスクトップ管理」を選択し、「デスク トップの作成と配置]をクリックします。
- 4. 外部接続されたディスプレイが画面下部に表示されます(自動的 に表示されない外部ディスプレイを見つけるには「モニターを検 出]をクリックします)。



自動的に表示され ない外部ディスプ レイを見つけるに は「モニターを検 出]をクリックし ます。

す

6. メニューからオプションを選択し(要求されたら [続行] をク リックし)、[はい]を選択して設定を確定します。





図B-5-デスクトップ管理

5. 下の接続されているディスプレイアイコンの三角アイコン▼ を クリック(またはディスプレイアイコンを右クリック)して、オ プションを開きます(例「複製]または「拡張])。

図B-6-外部ディスプレイでのデスクトップ管理

B - 10

CrossFireX マルチ GPU 構成

本機は、AMD CrossFireX 技術を特色としており、単一 のシステムに AMD GPU 2 個を併用することで(ビデオ カードが 2 枚必要)、画質とパフォーマンスを向上しま す。CrossFireX 構成を有効または無効にする方法:

- 1. [Catalyst Control Center]を開きます。
- [ゲーム]の横の [>](サブアイテムが表示されていない場合)
 をクリックし、[AMD CrossFireX] をクリックします。



図 B - 6 - CrossFireX 構成

3. [AMD CrossFireX を有効にする]を選択します。

Windows での外部ディスプレイ の設定

- 1. 外部ディスプレイを DisplayPort または HDMI 出力ポートに接続 し、電源を入れます。
- 2. [画面の解像度] コントロールパネルを開きます。
- 3. [検出] ボタンをクリックします。
- 4. その後コンピュータが接続されたディスプレイを検出します。
- 5. [複数の ディスプレイ] メニューからディスプレイを構成できま す。



- Β
- 表示画面を複製する メインディスプレイとまったく同じ 画面を別のディスプレイに表示します
- 表示画面を拡張する 接続された両方のディスプレイを個別のデバイスとして扱います
- デスクトップを 1/2 のみに表示する ディスプレイの片方の みを使用します

Windows ロゴキー ■ / 2+ P キーの組み 合わせを使ったディスプレイの切り替え ■ / 2+ P キーの組み合わせでもディスプレイ構成と モードを迅速に切り替えることができます。

- 1. 外部ディスプレイを DisplayPort または HDMI 出力ポートに接続 し、電源を入れます。
- 2. 手 / (象) + P キーの組み合わせを押します。
- 3. オンスクリーンメニューが開きます。
- カーソルキー(または / # + P)を使ってメニューから適切 な構成を選択し、Enterを押して選択を確定します。



図 B - 8 - 🚛 / 🚌 + P ディスプレイ構成の選択

付録 C. 仕様

B 最新の仕様情報

この付録に記載された仕様は本書 印刷時に正確なものです。一部の内 容(特にプロセッサタイプや速度) はメーカーの発売日程に伴い更新 されることがあります。詳しくは サービスセンターにお問い合わせ ください。

 $\mathbf{\hat{k}}$

RAID ハードディスク

予期せぬシステム挙動を防ぐため、 RAID 内のすべてのハードディスクは 完全に同一(同一容量、同一ブランド) である必要があります。

プロセッサ

リーム・エディション

i7-3940XM (3.00GHz), i7-3920XM (2.90GHz)

8MB L3 キャッシュ、22nm、DDR3-1600MHz, TDP:55W

インテル ® Core™ i7 プロセッサー

i7-3840QM (2.80GHz), i7-3820QM (2.70GHz)

8MB L3 キャッシュ、22nm、DDR3-1600MHz、TDP:45W

i7-3740QM (2.70GHz), i7-3720QM (2.60GHz), i7-3630QM (2.40GHz), i7-3610QM (2.30GHz)

6MB L3 キャッシュ、22nm、DDR3-1600MHz、TDP:45W

Core Logic

インテル ® HM77

BIOS

AMI BIOS (48Mb SPI Flash ROM)

メモリ

インテル ® Core™ i7 プロセッサー エクスト 204 ピン SO-DIMM ソケット x4*、1333MHz/ 1600MHz DDR3 メモリ対応

最大 32GB まで拡張可能

* メモ: 4 つの SO-DIMM はクアッドコア CPU でのみサポートされています。デュアルコア CPU は最大 2 つの SO-DIMM をサポートしま す

(実際のメモリ動作周波数プロセッサの FSB によって異なります。)

LCD オプション

モデル A:

17.3 インチ(43.94cm) FHD 16:9 パネル

モデル B:

17.3 インチ(43.94cm) FHD 16:9 パネル 内蔵 3D エミッタ

NV 3D VISION キット(シャッターグラスの み) で 3D ソリューションをサポート

キーボード

イルミネート(照明を装備したテンキー付) フルサイズ Win-Kev キーボード(数字キー パッド付き)

ポインティングデバイス

内蔵タッチパッド(スクロールキー機能統合)

ビデオカードオプション

<u>モデル A:</u>

AMD Radeon HD 7970M PCI-E ビデオカー ド

2GB GDDR5 ビデオ RAM オンボード 第 2 世代の Microsoft DirectX 11 対応 AMD CrossFireX をサポート

NVIDIA GeForce GTX 670M PCI-E ビデオ カード

1.5GB GDDR5 ビデオ RAM オンボード Microsoft DirectX 11 対応

NVIDIA SLI をサポート

NVIDIA GeForce GTX 670MX PCI-E ビデオ カード 3GB GDDR5 ビデオ RAM オンボード Microsoft DirectX 11 対応 NVIDIA SLI をサポート NVIDIA GeForce GTX 680M PCI-E ビデオ カード 4GB GDDR5 ビデオ RAM オンボード Microsoft DirectX 11 対応 NVIDIA SLI をサポート

NVIDIA Quadro K5000M PCI-E ビデオカー ド

4GB GDDR5 ビデオ RAM オンボード Microsoft DirectX 11 対応 OpenGL 4.1 をサポート

<u>モデル B:</u>

NVIDIA GeForce GTX 680M PCI-E ビデオ カード 4GB GDDR5 ビデオ RAM オンボード Microsoft DirectX 11 対応 NVIDIA SLI をサポート 3D TV Play をサポート

保存容量

変更が簡単な 2.5" 9.5mm(高)SATA(シリ アル)HDD (RAID 0/1/リカバリ)対応 x2 (**工場オプション**) 変更が簡単な 12.7mm(h) SATA 光学デバイス(CD/DVD)タイプドライ ブ (Super Multi DVD ドライブまたは Blu-Ray ドライブ) (**工場オプション**) mSATA ソリッドステート

(**工場オブション**) mSATA ソリッド ステート ドライブ (SSD)×1

セキュリティ

セキュリティ(Kensington[®] タイプ)ロックス ロット BIOS パスワード 指紋リーダー モジュール TPM

カードリーダー

マルチ Push-Push カードリーダー MMC (MultiMedia Card) / RS MMC SD (Secure Digital) / Mini SD / SDHC/ SDXC MS (Memory Stick) / MS Pro / MS Duo

メモ: これらのカードの一部は通常カードに 付属した PC アダプタが必要です。

Mini-Card スロット

スロット x1 - **ワイヤレス LAN** モジュール / **Bluetooth とワイヤレス LAN** コンボモジュー ル用 スロット 2 - mSATA **ソリッド ステート ドラ イブ (SSD)** 用 **オーディオ** インテル ® ハイ・デフィニション ・オーディ オ (HDA) 互換インターフェース 内蔵マイクロフォン 内蔵スピーカー x 2 サブウーハー x 1 Sound Blaster® X-Fi™ MB 2

メモ: ヘッドフォン出力、マイクロフォン入 カ、ライン入力、S/PDIF 出力ジャック対応外 付け 7.1CH オーディオ出力

通信

10Mb/100Mb/1000Mb 高速イーサネット (Fast Ethernet) LAN 2.0M ピクセルの FHD USB PC カメラモ ジュール (**工場オプション**) USB Bluetooth 2.1 + EDR モジュール

<u>ワイヤレス LAN/Bluetooth Half Mini-Card</u> <u>モジュール :</u>

(**工場オプション**) インテル ® Centrino® Advanced-N 6300 ワイヤレス LAN (**802.11a/g/ n**)

(**工場オプション**) インテル ® Centrino® Advanced-N 6235 Bluetooth **4.0** とワイヤレス LAN (**802.11a/g/n**)

(**工場オプション**) インテル ® Centrino® Wireless-N 2230 Bluetooth **4.0** とワイヤレス LAN (**802.11a/g/n**)

(**工場オプション**) サードパーティーの Bluetooth **4.0** とワイヤレス LAN (**802.11b/g/n**)

インターフェース

USB 3.0 ポート x4 (AC/DC 電源 USB ポート を 1 つ搭載) USB 2.0 ポート x1 ー体型 eSATA および USB 2.0 ポート x1 DisplayPort x1 HDMI 出力ポート x1 ライン入力ジャック x1 マイクロフォン入力ジャック x1 S/PDIF 出力ジャック x1 LAN 用 RJ-45 ジャック x1

電源

全範囲 AC/DC アダプタ AC 入力:100-240V、50-60Hz DC 出力:19.5V、16.92A (**330W**)

取り替え可能な8セルスマートリチウムイオ ンバッテリパック、89.21WH

使用環境

温度

操作時:5°C~35°C

非操作時:-20°C~60°C

湿度

操作時:20%~80%

非操作時:10%~90%

寸法 & 重量

419(幅)x 293(奥)x 39.3 - 49.7(高)mm 約 3.9 kg(1 ビデオカード、バッテリ & ODD 含まず)

C - 4